

# I 神奈川県工業生産の動向

## 1 概要 —生産指数は前年比1.5%と3年連続して上昇—

### (1) 生産の動向

生産指数（原指数）は、111.7で前年比1.5%上昇し、3年連続して上昇しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期比2.1%低下し2期連続の低下、Ⅱ期は同4.1%上昇、Ⅲ期は同2.3%低下、Ⅳ期は同1.2%上昇しました。

#### <全国及び局管内の動き>

全国の製造工業指数（原指数）は、104.0で前年比1.2%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期比2.0%低下し2期連続の低下、Ⅱ期は同1.2%上昇、Ⅲ期は同1.4%低下、Ⅳ期は同1.1%上昇しました。

関東経済産業局管内の製造工業指数（原指数）は、104.5で前年比2.3%低下し、3年ぶりに低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期比3.5%低下し2期連続の低下、Ⅱ期は同1.8%上昇、Ⅲ期は同1.7%低下、Ⅳ期は同0.2%上昇しました。

### (2) 出荷の動向

出荷指数（原指数）は、110.4で前年比0.1%上昇し、3年連続して上昇しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前期比3.3%低下し2期連続の低下、Ⅱ期は同3.7%上昇、Ⅲ期は同3.4%低下、Ⅳ期は同0.8%上昇しました。

### (3) 在庫の動向

在庫指数（原指数）は、91.8で前年末比15.3%低下し、3年ぶりに低下しました。

四半期別（季節調整済指数）にみると、Ⅰ期は前年末比2.5%低下し2期連続の低下、Ⅱ期も同1.3%低下、Ⅲ期も同5.1%低下、Ⅳ期も同6.6%低下しました。

## ◎ 年間の動き

以上のように、生産指数（季節調整済指数）は、Ⅱ期、Ⅳ期は上昇、Ⅰ期、Ⅲ期は低下しました。出荷指数（同）も、Ⅱ期、Ⅳ期は上昇、Ⅰ期、Ⅲ期は低下しました。在庫指数（同）の前年末比では、各期とも低下しました。

また、生産指数（原指数）の前年同期比では、Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅳ期は上昇、Ⅲ期は低下しました。出荷指数（同）の前年同期比では、Ⅰ期、Ⅱ期は上昇、Ⅲ期、Ⅳ期は低下しました。在庫指数（同）の前年同期末比は、各期とも低下しました。

県内の工業生産は3年連続して上昇し、2023年は生産用機械工業や輸送機械工業などが上昇に寄与しました。

全国の工業生産の前年同期比では、Ⅰ期、Ⅲ期、Ⅳ期は低下、Ⅱ期は上昇しました。

（P2図1・表1、P5表3、P6表4 参照）

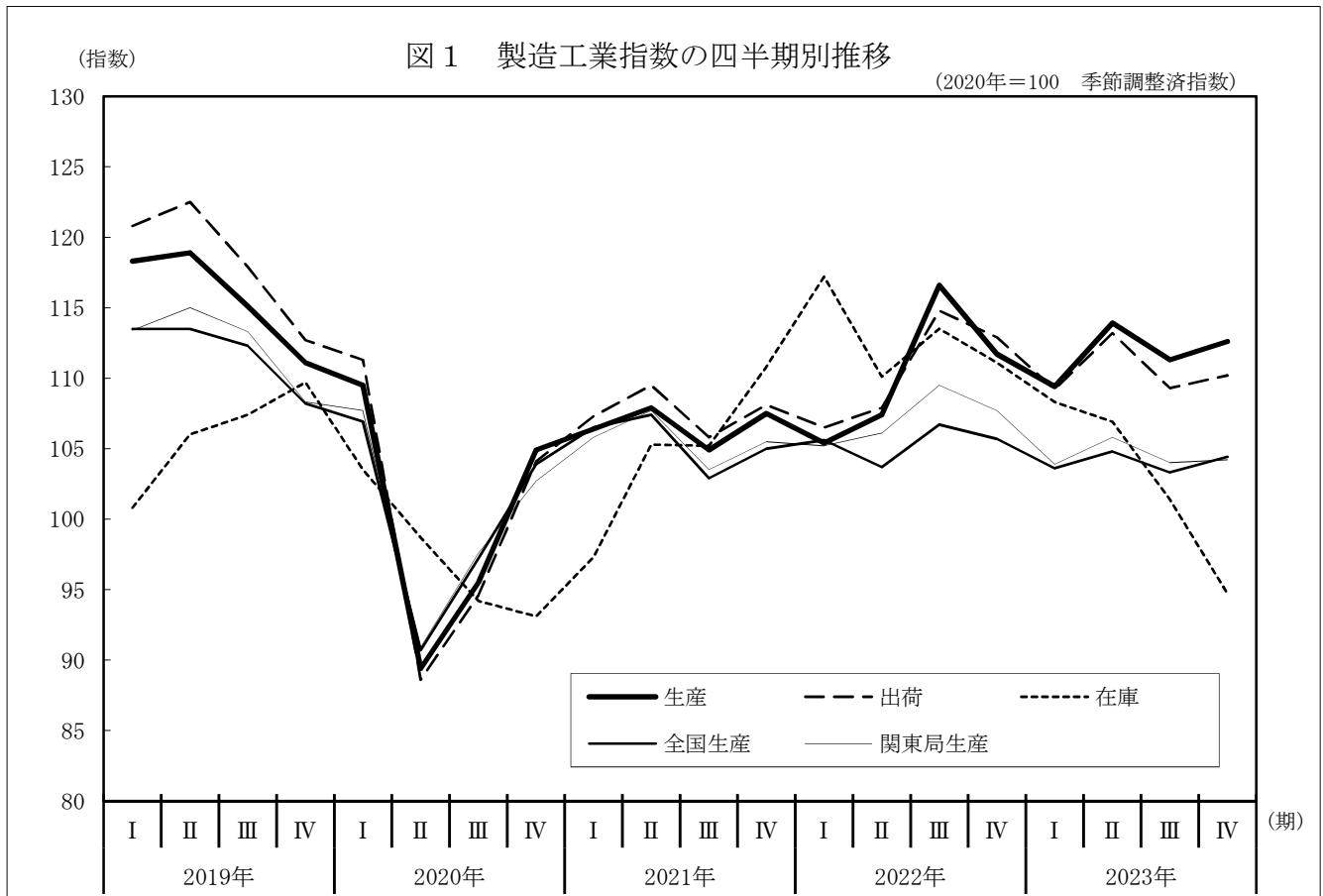


表1 製造工業指数の年別・四半期別推移

(2020年=100)

		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2023年			
							I	II	III	IV
神奈川県	指数	116.0	100.0	106.8	110.0	111.7	109.4	113.9	111.3	112.6
	生産									
	対前年(期)増減率%	△ 3.1	△ 13.8	6.8	3.0	1.5	△ 2.1	4.1	△ 2.3	1.2
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	4.1	6.9	△ 4.8	0.5
出荷	指数	118.6	100.0	107.8	110.3	110.4	109.2	113.2	109.3	110.2
	対前年(期)増減率%	△ 3.7	△ 15.7	7.8	2.3	0.1	△ 3.3	3.7	△ 3.4	0.8
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	2.6	5.3	△ 5.1	△ 2.0
在庫	指数	106.9	90.9	108.1	108.4	91.8	108.3	106.9	101.4	94.7
	対前年(期)末増減率%	7.0	△ 15.0	18.9	0.3	△ 15.3	△ 2.5	△ 1.3	△ 5.1	△ 6.6
	対前年同期末増減率%	-	-	-	-	-	△ 8.0	△ 2.4	△ 10.2	△ 15.3
全国	指数	111.6	100.0	105.4	105.3	104.0	103.6	104.8	103.3	104.4
	生産									
	対前年(期)増減率%	△ 2.7	△ 10.4	5.4	△ 0.1	△ 1.2	△ 2.0	1.2	△ 1.4	1.1
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	△ 1.3	1.0	△ 3.9	△ 0.7
関東経済産業局管内	指数	112.2	100.0	105.7	107.0	104.5	103.9	105.8	104.0	104.2
	生産									
	対前年(期)増減率%	△ 3.6	△ 10.9	5.7	1.2	△ 2.3	△ 3.5	1.8	△ 1.7	0.2
	対前年同期増減率%	-	-	-	-	-	△ 1.4	0.4	△ 5.2	△ 2.7

\* 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数。ただし、対前年同期(末)増減率は原指数で計算

\* 関東経済産業局管内：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県の地域

#### (4) 業種別の動向

##### <生産>

業種別にみると、半導体製造装置や機械プレスなどが増加した生産用機械工業（前年比27.7%上昇）や、エンジン（自動車用）などが増加した輸送機械工業（同6.2%上昇）など9業種が上昇しました。

また、ビール・発泡酒などが減少した食料品・飲料工業（前年比8.4%低下）など、11業種が低下しました。

##### <出荷>

業種別にみると、半導体製造装置や機械プレスなどが増加した生産用機械工業（前年比18.3%上昇）や、エンジン（自動車用）などが増加した輸送機械工業（同5.3%上昇）など7業種が上昇しました。

また、ガソリンなどが減少した石油・石炭製品工業（前年比7.6%低下）など、13業種が低下しました。

##### <在庫>

業種別にみると、普通トラックやけん引車などが減少した輸送機械工業（前年末比39.1%低下）や合成ゴムなどが減少した化学工業（同14.0%低下）など11業種が低下しました。

また、マシニングセンタなどが増加した生産用機械工業（前年末比59.9%上昇）など6業種が上昇しました。

（P 3 図 2、P 4 表 2、P 5 表 3 参照）

図 2 生産指数増減率に対する業種別寄与度の推移

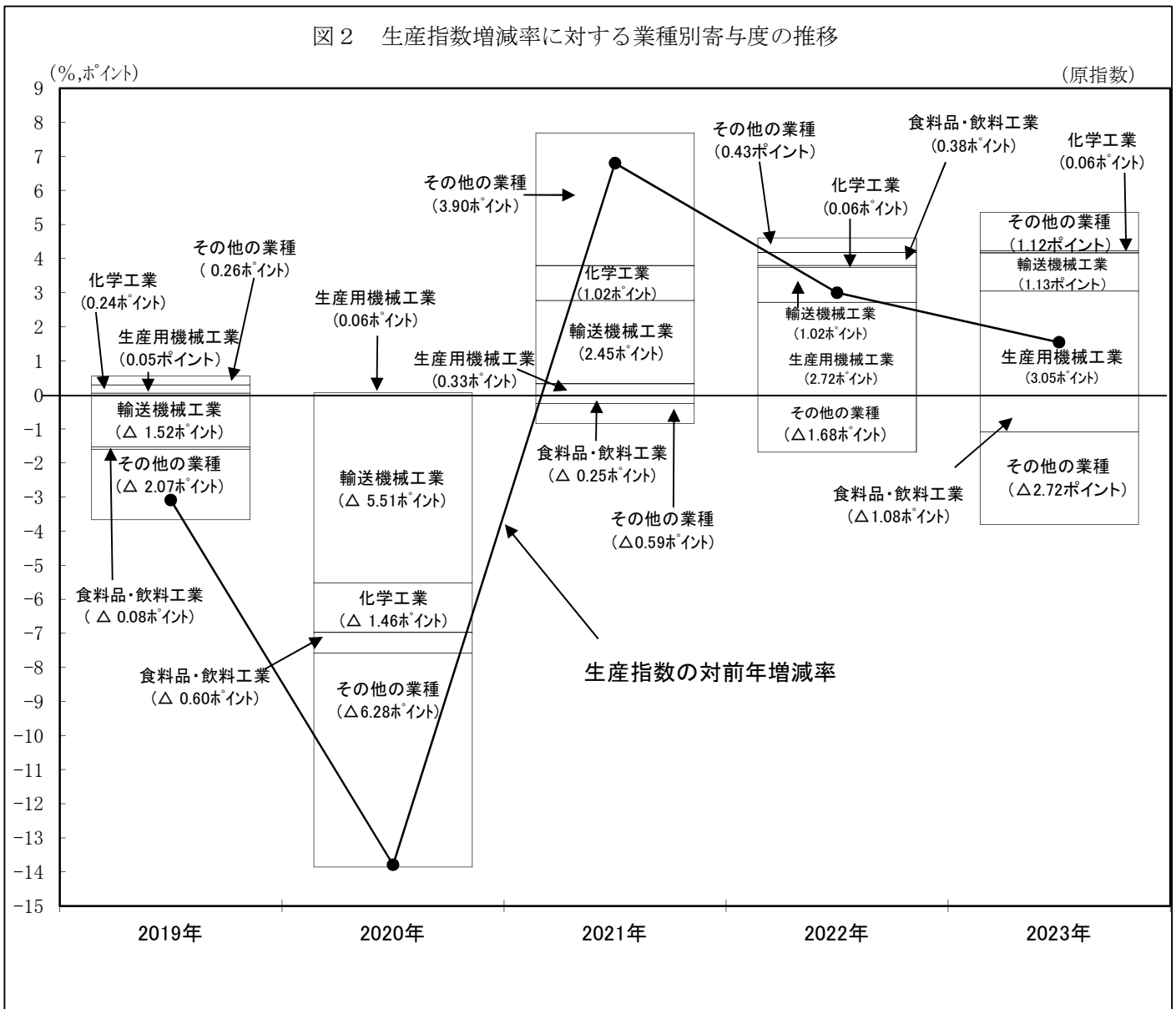


表2 工業生産指数の上昇・低下に寄与した主な業種と品目

(1) 生産 年指数 111.7 対前年増減率 1.5% 上昇9業種、低下11業種

業種		対前年増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上昇	生産用機械工業	27.7	3.05	増	半導体製造装置、機械プレス、ダイカストマシンなど
				減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プラスチック加工機械、金型など
	輸送機械工業	6.2	1.13	増	エンジン（自動車用）、特装ボデー、機体部品・付属装置など
				減	小型乗用車、普通トラック、普通乗用車など
	情報通信機械工業	12.1	0.59	増	その他の陸上移動通信装置、外部記憶装置、放送装置
				減	無線応用装置、固定通信装置、ガス警報器など
	化学工業	0.4	0.06	増	化粧品、分解ガソリン、医薬品など
				減	合成ゴム、合成洗剤、触媒など
低下	食料品・飲料工業	△ 8.4	△ 1.08	増	菓子パン、清涼飲料（炭酸飲料除く）、炭酸飲料など
				減	ビール・発泡酒、その他の調味料、冷凍調理食品など
	石油・石炭製品工業	△ 12.2	△ 0.68	増	ジェット燃料油
				減	ガソリン、精製及び混合原料油、液化石油ガスなど
電子部品・デバイス工業	△ 18.9	△ 0.62	増	電子回路実装基板	
			減	レーザダイオード、モス型半導体集積回路（CCD）、メモリ部品など	

(2) 出荷 年指数 110.4 対前年増減率 0.1% 上昇7業種、低下13業種

業種		対前年増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上昇	生産用機械工業	18.3	1.72	増	半導体製造装置、機械プレス、ダイカストマシンなど
				減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、金型、プラスチック加工機械など
	輸送機械工業	5.3	1.25	増	エンジン（自動車用）、特装ボデー、シャシー・車体部品など
				減	小型乗用車、普通トラック、普通乗用車など
低下	石油・石炭製品工業	△ 7.6	△ 0.96	増	ナフサ、ジェット燃料油
				減	ガソリン、精製及び混合原料油、液化石油ガスなど
	食料品・飲料工業	△ 7.9	△ 0.87	増	清涼飲料（炭酸飲料除く）、菓子パン、炭酸飲料など
				減	ビール・発泡酒、その他の調味料、植物油搾かすなど
鉄鋼業	△ 15.5	△ 0.57	増	鉄系鍛工品、めっき鋼材、普通鋼小形棒鋼など	
			減	普通鋼鋼帯、特殊鋼熱間圧延鋼材、普通鋼鋼管など	
低下	非鉄金属工業	△ 21.6	△ 0.51	増	その他の絶縁電線、電力用電線・ケーブル
				減	伸銅製品、光ファイバ通信用ケーブル、光ファイバ心線など
	化学工業	△ 0.5	△ 0.06	増	化粧品、分解ガソリン、プロピレンなど
				減	フルオロカーボン、キシレン、柔軟仕上げ剤など

(3) 在庫 年指数 91.8 対前年末増減率 △15.3% 上昇6業種、低下11業種

業種		対前年末増減率(%)	寄与度(ポイント)	上昇または低下に寄与した主な品目	
上昇	生産用機械工業	59.9	0.65	増	マシニングセンタ、個装・内装機械、食料品加工機械など
				減	—
低下	輸送機械工業	△ 39.1	△ 5.28	増	小型乗用車、普通乗用車
				減	普通トラック、けん引車、大型バスなど
	化学工業	△ 14.0	△ 4.33	増	身体用洗浄剤、漂白剤、触媒など
				減	合成ゴム、写真フィルム、ポリエチレンなど
鉄鋼業	△ 32.8	△ 2.65	増	特殊鋼磨棒鋼・線類	
			減	鋼半製品、普通鋼鋼帯、特殊鋼熱間圧延鋼材など	
低下	電子部品・デバイス工業	△ 24.6	△ 1.14	増	—
				減	レーザダイオード、モス型半導体集積回路（CCD）、整流素子など
	非鉄金属工業	△ 26.0	△ 1.11	増	電力用電線・ケーブル
				減	伸銅製品、その他の絶縁電線、光ファイバ通信用ケーブル
食料品・飲料工業	△ 1.6	△ 0.09	増	ビスケット類、蒸留酒・混成酒（ウイスキー除く）、焼酎など	
			減	混合植物油脂、あめ菓子、ビール・発泡酒など	

表 3

## 業種別年指数・対前年増減率

(2020年=100 原指数)

業 種	項 目	生 産				出 荷				在 庫				在 庫 率			
		2020年	2021年	2022年	2023年	2020年	2021年	2022年	2023年	2020年	2021年	2022年	2023年	2020年	2021年	2022年	2023年
製 造 工 業	指 数	100.0	106.8	110.0	111.7	100.0	107.8	110.3	110.4	90.9	108.1	108.4	91.8	100.0	92.4	99.6	107.0
	対前年増減率%	△ 13.8	6.8	3.0	1.5	△ 15.7	7.8	2.3	0.1	△ 15.0	18.9	0.3	△ 15.3	12.2	△ 7.6	7.8	7.4
鉄 鋼 業	指 数	100.0	108.1	103.4	81.6	100.0	106.7	105.9	89.5	95.8	119.1	116.8	78.5	100.0	89.6	106.3	124.3
	対前年増減率%	△ 16.5	8.1	△ 4.3	△ 21.1	△ 14.9	6.7	△ 0.7	△ 15.5	△ 14.9	24.3	△ 1.9	△ 32.8	△ 2.2	△ 10.4	18.6	16.9
非鉄金属 工 業	指 数	100.0	109.7	100.3	77.5	100.0	108.0	99.8	78.2	91.3	103.7	109.8	81.2	100.0	88.7	107.1	126.7
	対前年増減率%	△ 8.3	9.7	△ 8.6	△ 22.7	△ 6.5	8.0	△ 7.6	△ 21.6	△ 12.0	13.6	5.9	△ 26.0	5.4	△ 11.3	20.7	18.3
金属製品 工 業	指 数	100.0	105.4	107.0	101.4	100.0	106.5	105.3	100.1	94.7	91.2	101.9	89.8	100.0	94.0	96.9	106.1
	対前年増減率%	△ 8.7	5.4	1.5	△ 5.2	△ 11.0	6.5	△ 1.1	△ 4.9	△ 6.4	△ 3.7	11.7	△ 11.9	21.7	△ 6.0	3.1	9.5
汎用機械 工 業	指 数	100.0	110.2	109.6	104.9	100.0	106.4	107.6	102.5	106.8	104.4	95.9	83.1	100.0	94.4	89.9	92.4
	対前年増減率%	△ 11.5	10.2	△ 0.5	△ 4.3	△ 13.2	6.4	1.1	△ 4.7	3.2	△ 2.2	△ 8.1	△ 13.3	△ 3.0	△ 5.6	△ 4.8	2.8
生産用機械 工 業	指 数	100.0	103.7	136.4	174.2	100.0	103.5	137.2	162.3	88.3	117.5	119.8	191.6	100.0	76.3	87.9	100.0
	対前年増減率%	0.8	3.7	31.5	27.7	1.1	3.5	32.6	18.3	△ 3.4	33.1	2.0	59.9	54.3	△ 23.7	15.2	13.8
業務用機械 工 業	指 数	100.0	117.4	109.1	93.2	100.0	111.8	103.7	90.6	90.9	92.4	110.4	94.1	100.0	111.5	105.6	121.8
	対前年増減率%	△ 21.8	17.4	△ 7.1	△ 14.6	△ 15.4	11.8	△ 7.2	△ 12.6	△ 28.3	1.7	19.5	△ 14.8	△ 4.7	11.5	△ 5.3	15.3
電子部品・ デバイス工業	指 数	100.0	114.2	115.0	93.3	100.0	109.3	114.1	95.6	60.3	151.6	166.0	125.2	100.0	108.4	130.1	232.4
	対前年増減率%	△ 18.4	14.2	0.7	△ 18.9	△ 16.7	9.3	4.4	△ 16.2	△ 51.6	151.4	9.5	△ 24.6	25.5	8.4	20.0	78.6
電気機械 工 業	指 数	100.0	97.7	100.3	104.6	100.0	97.6	99.3	105.5	67.8	61.2	89.3	78.1	100.0	62.8	68.2	59.4
	対前年増減率%	△ 20.4	△ 2.3	2.7	4.3	△ 16.3	△ 2.4	1.7	6.2	△ 51.6	△ 9.7	45.9	△ 12.5	67.5	△ 37.2	8.6	△ 12.9
情報通信 機械工業	指 数	100.0	94.0	80.9	90.7	100.0	94.2	80.0	89.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前年増減率%	△ 2.9	△ 6.0	△ 13.9	12.1	△ 2.4	△ 5.8	△ 15.1	11.6	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送機械 工 業	指 数	100.0	114.8	121.4	128.9	100.0	115.0	124.5	131.1	112.1	238.4	175.7	107.0	100.0	130.8	157.5	116.2
	対前年増減率%	△ 27.9	14.8	5.7	6.2	△ 28.6	15.0	8.3	5.3	△ 6.5	112.7	△ 26.3	△ 39.1	22.5	30.8	20.4	△ 26.2
窯業・土石 製品工業	指 数	100.0	105.1	109.9	115.8	100.0	102.5	108.5	112.1	94.6	115.9	116.0	123.8	100.0	115.8	96.4	96.6
	対前年増減率%	△ 6.0	5.1	4.6	5.4	△ 8.2	2.5	5.9	3.3	△ 7.8	22.5	0.1	6.7	13.1	15.8	△ 16.8	0.2
化学工業	指 数	100.0	106.1	106.5	106.9	100.0	107.4	103.8	103.3	87.2	93.4	103.2	88.8	100.0	89.0	96.4	107.1
	対前年増減率%	△ 9.2	6.1	0.4	0.4	△ 10.9	7.4	△ 3.4	△ 0.5	△ 13.1	7.1	10.5	△ 14.0	3.4	△ 11.0	8.3	11.1
石油・石炭 製品工業	指 数	100.0	132.1	123.4	108.3	100.0	118.9	110.9	102.5	99.9	88.2	82.9	89.0	100.0	81.5	82.8	105.8
	対前年増減率%	△ 30.4	32.1	△ 6.6	△ 12.2	△ 23.3	18.9	△ 6.7	△ 7.6	3.4	△ 11.7	△ 6.0	7.4	24.7	△ 18.5	1.6	27.8
プラスチック 製品工業	指 数	100.0	112.2	114.2	113.2	100.0	112.4	115.1	114.2	94.9	96.9	83.3	89.2	100.0	88.7	82.8	77.9
	対前年増減率%	△ 11.0	12.2	1.8	△ 0.9	△ 9.9	12.4	2.4	△ 0.8	△ 12.3	2.1	△ 14.0	7.1	7.4	△ 11.3	△ 6.7	△ 5.9
紙・紙加工品 工 業	指 数	100.0	97.8	98.6	95.7	100.0	97.8	100.2	93.4	97.5	101.2	97.3	73.8	100.0	107.2	99.8	102.4
	対前年増減率%	△ 2.3	△ 2.2	0.8	△ 2.9	△ 6.5	△ 2.2	2.5	△ 6.8	14.7	3.8	△ 3.9	△ 24.2	35.5	7.2	△ 6.9	2.6
繊維工業	指 数	100.0	110.3	83.3	78.1	100.0	104.5	83.7	78.2	96.0	115.8	110.9	113.4	100.0	95.1	125.1	134.4
	対前年増減率%	△ 1.9	10.3	△ 24.5	△ 6.2	2.9	4.5	△ 19.9	△ 6.6	0.9	20.6	△ 4.2	2.3	9.6	△ 4.9	31.5	7.4
食料品・ 飲料工業	指 数	100.0	98.2	101.1	92.6	100.0	99.2	101.4	93.4	92.2	90.4	93.5	92.0	100.0	93.5	97.7	106.8
	対前年増減率%	△ 4.8	△ 1.8	3.0	△ 8.4	△ 4.3	△ 0.8	2.2	△ 7.9	7.8	△ 2.0	3.4	△ 1.6	9.9	△ 6.5	4.5	9.3
ゴム製品 工 業	指 数	100.0	106.2	99.8	104.1	100.0	105.4	104.1	101.9	89.8	93.2	90.3	97.4	100.0	96.4	107.3	102.2
	対前年増減率%	△ 13.6	6.2	△ 6.0	4.3	△ 11.7	5.4	△ 1.2	△ 2.1	△ 11.1	3.8	△ 3.1	7.9	13.3	△ 3.6	11.3	△ 4.8
家具工業	指 数	100.0	95.1	92.2	113.9	100.0	92.5	89.6	111.2	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前年増減率%	△ 15.0	△ 4.9	△ 3.0	23.5	△ 15.5	△ 7.5	△ 3.1	24.1	-	-	-	-	-	-	-	-
印刷業	指 数	100.0	104.0	97.4	97.5	100.0	104.0	97.4	97.6	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前年増減率%	△ 17.6	4.0	△ 6.3	0.1	△ 17.7	4.0	△ 6.3	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考) 機 械 工 業	指 数	100.0	107.2	114.0	123.4	100.0	107.6	115.8	122.9	89.4	134.1	125.7	97.1	100.0	96.2	107.3	104.9
	対前年増減率%	△ 17.0	7.2	6.3	8.2	△ 18.6	7.6	7.6	6.1	△ 27.4	50.0	△ 6.3	△ 22.8	26.6	△ 3.8	11.5	△ 2.2

\*生産・出荷・在庫率は年平均(年平均比)、在庫は年末(年末比)

\*機械工業は参考系列(P78 業種分類参照)

表 4

## 2023年業種別四半期指数・対前期増減率

(2020年=100 季節調整済指数)

業 種	項 目	生 産				出 荷				在 庫				在 庫 率			
		I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
製 造 工 業	指 数	109.4	113.9	111.3	112.6	109.2	113.2	109.3	110.2	108.3	106.9	101.4	94.7	112.8	106.2	102.2	106.2
	対前期増減率%	△ 2.1	4.1	△ 2.3	1.2	△ 3.3	3.7	△ 3.4	0.8	△ 2.5	△ 1.3	△ 5.1	△ 6.6	13.8	△ 5.9	△ 3.8	3.9
鉄 鋼 業	指 数	91.5	96.4	81.8	55.8	97.5	91.9	95.5	73.7	94.4	104.7	88.0	76.8	111.3	135.8	93.8	156.2
	対前期増減率%	△ 10.0	5.4	△ 15.1	△ 31.8	△ 6.0	△ 5.7	3.9	△ 22.8	△ 16.5	10.9	△ 16.0	△ 12.7	2.1	22.0	△ 30.9	66.5
非鉄金属 工 業	指 数	86.7	82.2	71.0	70.0	86.7	83.9	69.9	72.4	108.1	102.7	98.2	82.4	122.1	119.6	145.3	119.7
	対前期増減率%	△ 8.5	△ 5.2	△ 13.6	△ 1.4	△ 8.4	△ 3.2	△ 16.7	3.6	△ 1.0	△ 5.0	△ 4.4	△ 16.1	7.5	△ 2.0	21.5	△ 17.6
金属製品 工 業	指 数	108.2	97.0	98.3	102.5	105.0	99.7	96.5	99.8	110.0	109.4	97.1	94.9	119.0	108.1	101.3	95.1
	対前期増減率%	△ 3.0	△ 10.4	1.3	4.3	△ 2.1	△ 5.0	△ 3.2	3.4	3.1	△ 0.5	△ 11.2	△ 2.3	20.4	△ 9.2	△ 6.3	△ 6.1
汎用機械 工 業	指 数	106.2	108.4	103.9	101.6	105.0	107.0	99.6	99.3	99.7	100.8	91.6	85.1	94.9	98.9	90.1	85.1
	対前期増減率%	△ 10.5	2.1	△ 4.2	△ 2.2	△ 9.5	1.9	△ 6.9	△ 0.3	4.0	1.1	△ 9.1	△ 7.1	16.0	4.2	△ 8.9	△ 5.5
生産用機械 工 業	指 数	150.7	211.2	171.5	156.0	144.0	198.6	162.4	139.8	119.8	142.4	149.9	191.0	92.7	97.1	93.1	119.2
	対前期増減率%	20.0	40.1	△ 18.8	△ 9.0	16.5	37.9	△ 18.2	△ 13.9	12.2	18.9	5.3	27.4	8.5	4.7	△ 4.1	28.0
業務用機械 工 業	指 数	93.7	99.9	95.7	83.3	93.3	96.0	91.5	81.3	100.5	96.1	98.1	98.7	105.1	90.8	88.5	203.1
	対前期増減率%	△ 1.4	6.6	△ 4.2	△ 13.0	△ 1.8	2.9	△ 4.7	△ 11.1	△ 13.4	△ 4.4	2.1	0.6	0.1	△ 13.6	△ 2.5	129.5
電子部品・ デバイス工業	指 数	85.8	94.3	92.4	100.1	93.1	99.6	95.3	92.9	161.6	123.2	102.8	125.2	376.0	164.1	140.7	132.9
	対前期増減率%	△ 21.4	9.9	△ 2.0	8.3	△ 14.1	7.0	△ 4.3	△ 2.5	△ 1.9	△ 23.8	△ 16.6	21.8	216.5	△ 56.4	△ 14.3	△ 5.5
電気機械 工 業	指 数	100.1	105.3	101.0	112.5	102.2	109.0	99.2	112.5	85.3	78.6	85.2	81.7	62.4	54.5	66.4	54.6
	対前期増減率%	△ 3.0	5.2	△ 4.1	11.4	△ 1.4	6.7	△ 9.0	13.4	△ 11.7	△ 7.9	8.4	△ 4.1	1.5	△ 12.7	21.8	△ 17.8
情報通信 機械工業	指 数	83.4	92.9	80.2	102.5	81.4	89.2	80.1	103.2	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前期増減率%	△ 0.8	11.4	△ 13.7	27.8	△ 2.5	9.6	△ 10.2	28.8	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送機械 工 業	指 数	123.4	126.8	130.1	136.5	126.3	130.3	129.7	139.1	156.8	187.4	167.9	114.7	116.9	130.9	122.1	93.2
	対前期増減率%	△ 10.4	2.8	2.6	4.9	△ 12.2	3.2	△ 0.5	7.2	△ 13.6	19.5	△ 10.4	△ 31.7	△ 16.7	12.0	△ 6.7	△ 23.7
窯業・土石 製品工業	指 数	114.4	116.6	117.7	115.1	112.9	113.4	110.8	111.8	118.1	117.7	125.8	127.9	88.7	91.3	100.6	106.2
	対前期増減率%	1.8	1.9	0.9	△ 2.2	2.3	0.4	△ 2.3	0.9	△ 2.8	△ 0.3	6.9	1.7	△ 4.6	2.9	10.2	5.6
化学工業	指 数	108.3	99.0	110.5	110.2	105.9	98.3	105.2	103.8	108.5	99.2	95.4	91.4	108.3	108.7	102.3	109.3
	対前期増減率%	3.2	△ 8.6	11.6	△ 0.3	3.5	△ 7.2	7.0	△ 1.3	2.8	△ 8.6	△ 3.8	△ 4.2	4.1	0.4	△ 5.9	6.8
石油・石炭 製品工業	指 数	109.8	108.1	115.6	100.1	103.7	101.5	105.1	100.1	93.0	86.9	91.2	91.8	104.0	103.0	104.6	111.3
	対前期増減率%	△ 4.2	△ 1.5	6.9	△ 13.4	△ 2.7	△ 2.1	3.5	△ 4.8	10.3	△ 6.6	4.9	0.7	27.6	△ 1.0	1.6	6.4
プラスチック 製品工業	指 数	109.8	113.2	114.1	116.2	110.8	115.1	114.6	117.2	85.7	87.6	88.0	90.5	79.5	76.4	78.1	78.0
	対前期増減率%	△ 5.1	3.1	0.8	1.8	△ 5.5	3.9	△ 0.4	2.3	1.2	2.2	0.5	2.8	3.2	△ 3.9	2.2	△ 0.1
紙・紙加工品 工 業	指 数	96.3	94.8	95.3	97.3	94.1	93.4	90.8	95.7	113.5	102.9	93.2	83.6	108.7	112.6	101.1	88.3
	対前期増減率%	△ 1.8	△ 1.6	0.5	2.1	△ 2.3	△ 0.7	△ 2.8	5.4	7.9	△ 9.3	△ 9.4	△ 10.3	△ 6.0	3.6	△ 10.2	△ 12.7
繊維工業	指 数	82.0	78.8	76.3	76.4	80.6	76.5	78.3	77.8	118.7	119.3	114.0	119.9	132.3	137.9	131.5	135.4
	対前期増減率%	9.9	△ 3.9	△ 3.2	0.1	△ 5.1	△ 5.1	2.4	△ 0.6	2.3	0.5	△ 4.4	5.2	△ 0.4	4.2	△ 4.6	3.0
食料品・ 飲料工業	指 数	94.4	91.8	92.6	92.0	94.6	93.0	93.8	92.7	99.6	94.9	92.3	97.2	107.6	108.5	104.0	108.1
	対前期増減率%	△ 7.3	△ 2.8	0.9	△ 0.6	△ 7.0	△ 1.7	0.9	△ 1.2	0.1	△ 4.7	△ 2.7	5.3	9.5	0.8	△ 4.1	3.9
ゴム製品 工 業	指 数	101.0	101.0	106.4	109.2	108.1	96.9	98.3	105.4	92.4	95.0	102.4	105.5	92.6	104.0	107.5	104.4
	対前期増減率%	△ 1.7	0.0	5.3	2.6	△ 3.1	△ 10.4	1.4	7.2	△ 6.8	2.8	7.8	3.0	1.2	12.3	3.4	△ 2.9
家具工業	指 数	100.8	115.2	111.7	129.0	97.6	111.7	110.8	125.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前期増減率%	3.4	14.3	△ 3.0	15.5	3.3	14.4	△ 0.8	13.4	-	-	-	-	-	-	-	-
印刷業	指 数	97.7	98.1	98.2	96.1	97.8	98.4	98.2	96.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前期増減率%	9.4	0.4	0.1	△ 2.1	9.6	0.6	△ 0.2	△ 1.5	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考) 機 械 工 業	指 数	114.9	130.8	122.4	126.4	115.9	131.8	120.4	124.7	119.9	124.7	115.4	101.4	126.6	101.0	97.4	90.8
	対前期増減率%	△ 2.9	13.8	△ 6.4	3.3	△ 6.5	13.7	△ 8.6	3.6	△ 7.5	4.0	△ 7.5	△ 12.1	29.1	△ 20.2	△ 3.6	△ 6.8

\*生産・出荷・在庫率は3か月平均(3か月平均比)、在庫は期末(期末比)

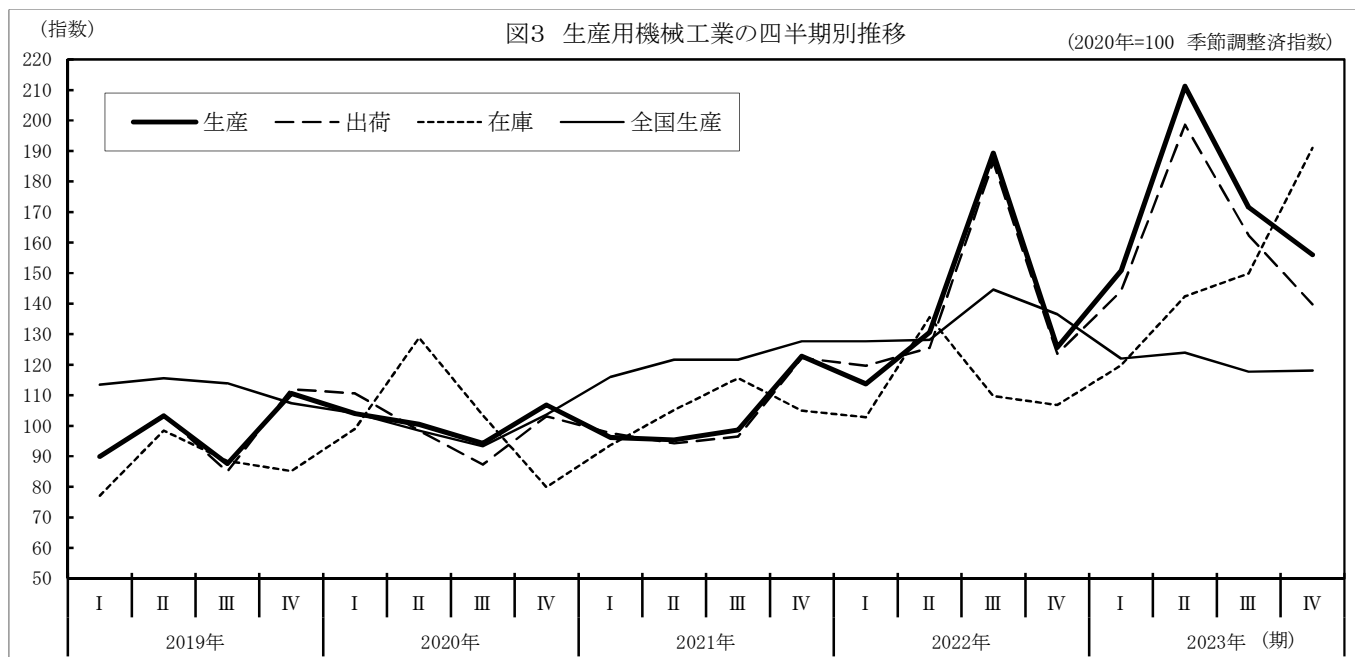
\*機械工業は参考系列(P78 業種分類参照)

## 2 各業種の動向

### (1) 主要業種の動向

#### <生産用機械工業>

#### —生産、出荷とも5年連続の上昇—



#### <生産>

生産指数(原指数)は、174.2で前年比27.7%上昇し、5年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比20.0%上昇、II期も同40.1%上昇、III期は同18.8%低下、IV期も同9.0%低下しました。

品目別にみると、半導体製造装置や機械プレスなどが増加し、フラットパネル・ディスプレイ製造装置などが減少しました。

また、全国の生産用機械工業の生産指数(原指数)は、120.7で前年比9.9%低下し、3年ぶりに低下しました。

#### <出荷>

出荷指数(原指数)は、162.3で前年比18.3%上昇し、5年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比16.5%上昇、II期も同37.9%上昇、III期は同18.2%低下、IV期も同13.9%低下しました。

品目別にみると、半導体製造装置や機械プレスなどが増加し、フラットパネル・ディスプレイ製造装置などが減少しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、191.6で前年末比59.9%上昇し、3年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比12.2%上昇、II期も同18.9%上昇、III期も同5.3%上昇、IV期も同27.4%上昇しました。

品目別にみると、マシニングセンタや個装・内装機械などが増加しました。

表5 生産用機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

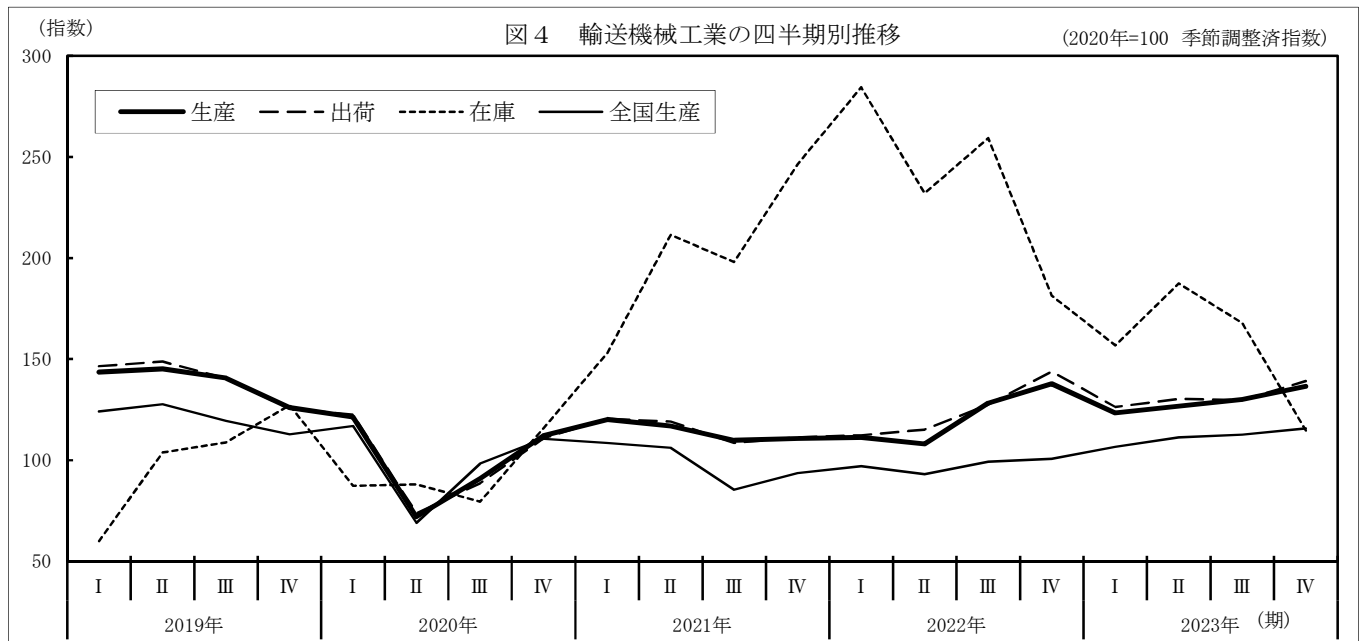
		2022年	2023年	2023年				上昇又は低下に寄与した主な品目	
				I	II	III	IV		
生産	指数	136.4	174.2	150.7	211.2	171.5	156.0	増	半導体製造装置、機械プレス、ダイカストマシンなど
	対前年(期)増減率%	31.5	27.7	20.0	40.1	△18.8	△9.0	減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、プラスチック加工機械、金型など
出荷	指数	137.2	162.3	144.0	198.6	162.4	139.8	増	半導体製造装置、機械プレス、ダイカストマシンなど
	対前年(期)増減率%	32.6	18.3	16.5	37.9	△18.2	△13.9	減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、金型、プラスチック加工機械など
在庫	指数	119.8	191.6	119.8	142.4	149.9	191.0	増	マシニングセンタ、個装・内装機械、食料品加工機械など
	対前年(期)末増減率%	2.0	59.9	12.2	18.9	5.3	27.4	減	—

\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記

＜輸送機械工業＞

－生産、出荷とも3年連続の上昇－



＜生産＞

生産指数(原指数)は、128.9で前年比6.2%上昇し、3年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比10.4%低下、II期は同2.8%上昇、III期も同2.6%上昇、IV期も同4.9%上昇しました。

品目別にみると、エンジン(自動車用)や特装ボデーなどが増加し、小型乗用車などが減少しました。

また、全国の輸送機械工業の生産指数(原指数)は、111.5で前年比14.2%上昇し、6年ぶりに上昇しました。

＜出荷＞

出荷指数(原指数)は、131.1で前年比5.3%上昇し、3年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比12.2%低下、II期は同3.2%上昇、III期は同0.5%低下、IV期は同7.2%上昇しました。

品目別にみると、エンジン(自動車用)や特装ボデーなどが増加し、小型乗用車などが減少しました。

＜在庫＞

在庫指数(原指数)は、107.0で前年末比39.1%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比13.6%低下、II期は同19.5%上昇、III期は同10.4%低下、IV期も同31.7%低下しました。

品目別にみると、普通トラックやけん引車などが減少し、小型乗用車などが増加しました。

表6 輸送機械工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

		2022年		2023年				上昇又は低下に寄与した主な品目		
		指数	対前年(期)増減率%	I	II	III	IV			
生産	指数	121.4	128.9	123.4	126.8	130.1	136.5	増	エンジン(自動車用)、特装ボデー、機体部品・付属装置など	
	対前年(期)増減率%	5.7	6.2	△10.4	2.8	2.6	4.9		減	小型乗用車、普通トラック、普通乗用車など
出荷	指数	124.5	131.1	126.3	130.3	129.7	139.1	増	エンジン(自動車用)、特装ボデー、シャーシ・車体部品など	
	対前年(期)増減率%	8.3	5.3	△12.2	3.2	△0.5	7.2		減	小型乗用車、普通トラック、普通乗用車など
在庫	指数	175.7	107.0	156.8	187.4	167.9	114.7	増	小型乗用車、普通乗用車	
	対前年(期)末増減率%	△26.3	△39.1	△13.6	19.5	△10.4	△31.7		減	普通トラック、けん引車、大型バスなど

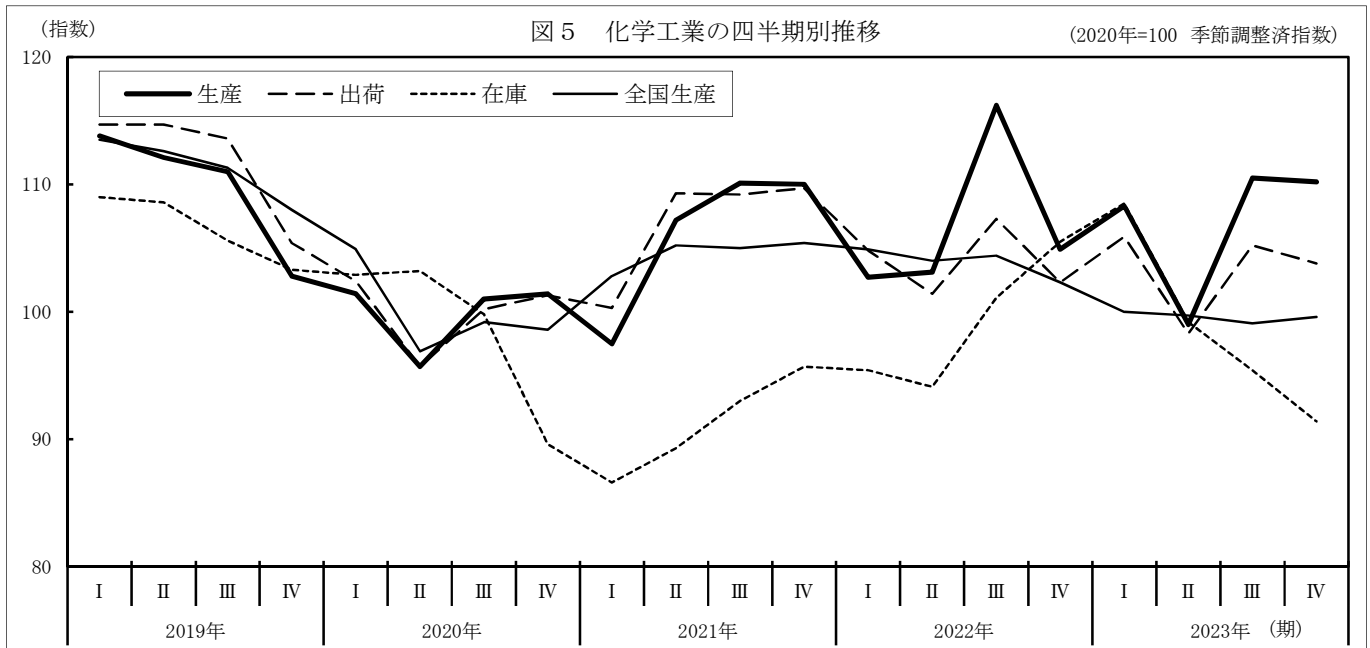
\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記



<化学工業>

—生産は3年連続の上昇、出荷は2年連続の低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、106.9で前年比0.4%上昇し、3年連続して上昇しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比3.2%上昇、II期は同8.6%低下、III期は同11.6%上昇、IV期は同0.3%低下しました。

品目別にみると、化粧品や分解ガソリンなどが増加し、合成ゴムなどが減少しました。

また、全国の化学工業の生産指数(原指数)は、99.7で前年比3.8%低下し、2年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、103.3で前年比0.5%低下し、2年連続して低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比3.5%上昇、II期は同7.2%低下、III期は同7.0%上昇、IV期は同1.3%低下しました。

品目別にみると、フルオロカーボンやキシレンなどが減少し、化粧品などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、88.8で前年末比14.0%低下し、3年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比2.8%上昇、II期は同8.6%低下、III期も同3.8%低下、IV期も同4.2%低下しました。

品目別にみると、合成ゴムや写真フィルムなどが減少し、身体用洗浄剤などが増加しました。

表7 化学工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

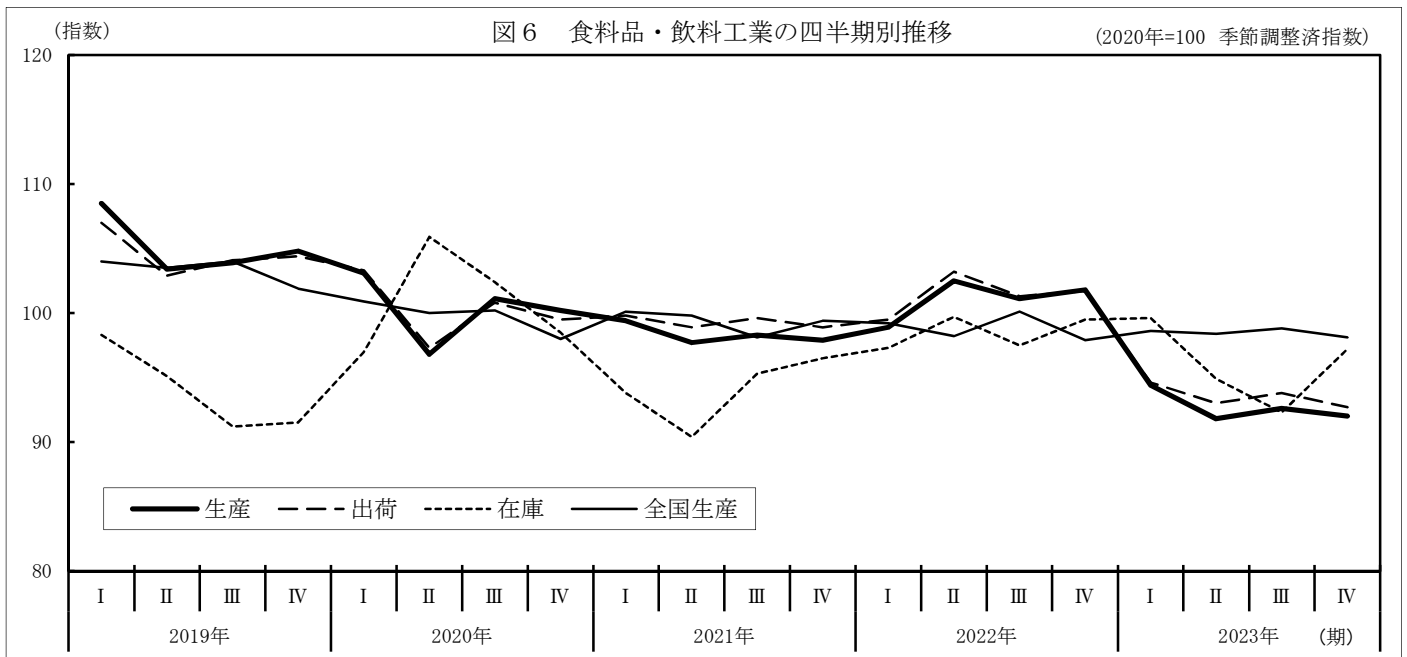
		2022年		2023年				上昇又は低下に寄与した主な品目	
		指数	対前年(期)増減率%	I	II	III	IV		
生産	指数	106.5	106.9	108.3	99.0	110.5	110.2	増 化粧品、分解ガソリン、医薬品など	
	対前年(期)増減率%	0.4	0.4	3.2	△ 8.6	11.6	△ 0.3		減 合成ゴム、合成洗剤、触媒など
出荷	指数	103.8	103.3	105.9	98.3	105.2	103.8	増 化粧品、分解ガソリン、プロピレンなど	
	対前年(期)増減率%	△ 3.4	△ 0.5	3.5	△ 7.2	7.0	△ 1.3		減 フルオロカーボン、キシレン、柔軟仕上げ剤など
在庫	指数	103.2	88.8	108.5	99.2	95.4	91.4	増 身体用洗浄剤、漂白剤、触媒など	
	対前年(期)末増減率%	10.5	△ 14.0	2.8	△ 8.6	△ 3.8	△ 4.2		減 合成ゴム、写真フィルム、ポリエチレンなど

\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記

<食料品・飲料工業>

—生産、出荷とも2年ぶりの低下—



<生産>

生産指数(原指数)は、92.6で前年比8.4%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比7.3%低下、II期も同2.8%低下、III期は同0.9%上昇、IV期は同0.6%低下しました。

品目別にみると、ビール・発泡酒やその他の調味料などが減少し、菓子パンなどが増加しました。

また、全国の食料品・たばこ工業の生産指数(原指数)は、98.3で前年比0.4%低下し、4年連続して低下しました。

<出荷>

出荷指数(原指数)は、93.4で前年比7.9%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期比7.0%低下、II期も同1.7%低下、III期は同0.9%の上昇、IV期は同1.2%低下しました。

品目別にみると、ビール・発泡酒やその他の調味料などが減少し、清涼飲料(炭酸飲料除く)などが増加しました。

<在庫>

在庫指数(原指数)は、92.0で前年末比1.6%低下し、2年ぶりに低下しました。

四半期別(季節調整済指数)にみると、I期は前期末比0.1%上昇、II期は同4.7%低下、III期も同2.7%低下、IV期は同5.3%上昇しました。

品目別にみると、混合植物油脂やあめ菓子などが減少し、ビスケット類などが増加しました。

表8 食料品・飲料工業指数の年別・四半期別推移と上昇又は低下に寄与した主な品目

		2022年	2023年	2023年				上昇又は低下に寄与した主な品目	
		指数	指数	I	II	III	IV	増	減
生産	指数	101.1	92.6	94.4	91.8	92.6	92.0	増 菓子パン、清涼飲料(炭酸飲料除く)、炭酸飲料など 減 ビール・発泡酒、その他の調味料、冷凍調理食品など	
	対前年(期)増減率%	3.0	△ 8.4	△ 7.3	△ 2.8	0.9	△ 0.6		
出荷	指数	101.4	93.4	94.6	93.0	93.8	92.7	増 清涼飲料(炭酸飲料除く)、菓子パン、炭酸飲料など 減 ビール・発泡酒、その他の調味料、植物油搾かすなど	
	対前年(期)増減率%	2.2	△ 7.9	△ 7.0	△ 1.7	0.9	△ 1.2		
在庫	指数	93.5	92.0	99.6	94.9	92.3	97.2	増 ビスケット類、蒸留酒・混成酒(ウイスキー除く)、焼酎など 減 混合植物油脂、あめ菓子、ビール・発泡酒など	
	対前年(期)末増減率%	3.4	△ 1.6	0.1	△ 4.7	△ 2.7	5.3		

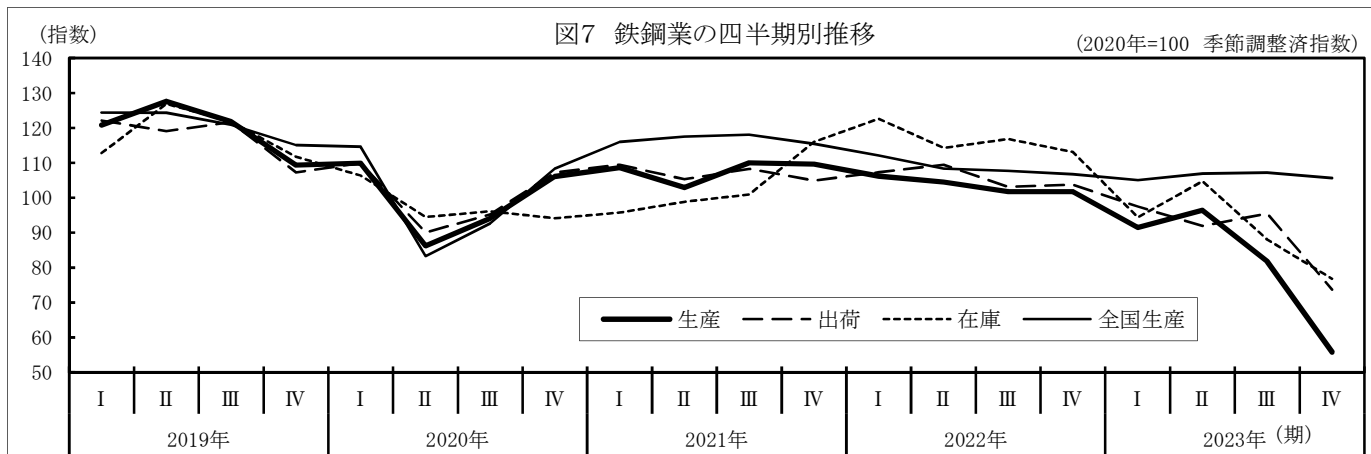
\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

\*品目順は寄与度順に列記

## (2) その他の業種の動向

### <鉄鋼業>

#### －生産、出荷とも2年連続の低下－



#### <生産>

生産指数(原指数)は、81.6で前年比21.1%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、鋼半製品や普通鋼鋼帯などが減少し、めっき鋼材などが増加しました。  
また、全国の鉄鋼業の生産指数(同)は、106.1で前年比2.3%低下し、2年連続して低下しました。

#### <出荷>

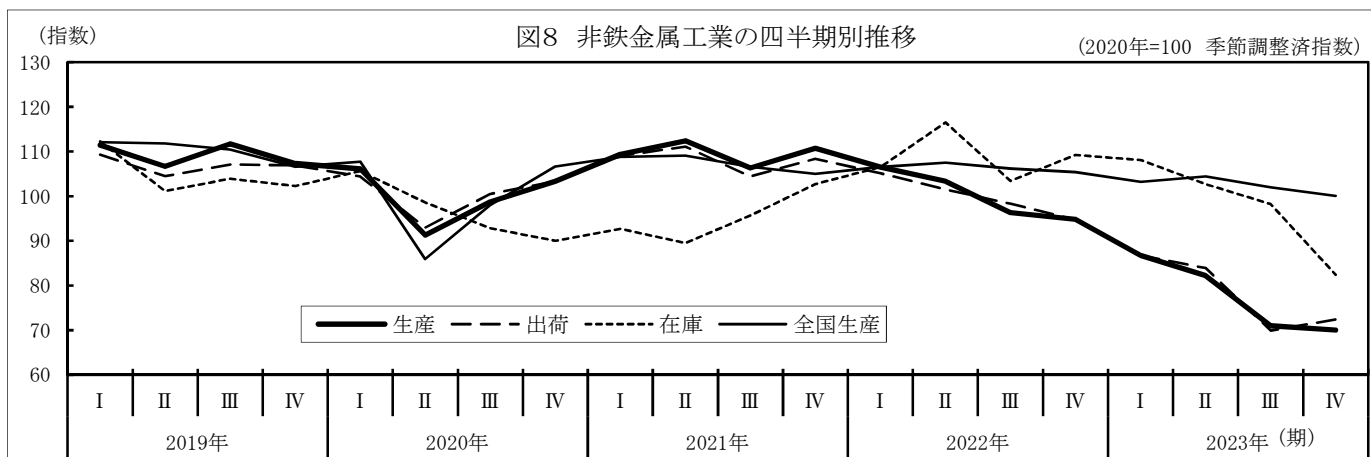
出荷指数(原指数)は、89.5で前年比15.5%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、普通鋼鋼帯や特殊鋼熱間圧延鋼材などが減少し、鉄系鍛工品などが増加しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、78.5で前年末比32.8%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、鋼半製品や普通鋼鋼帯などが減少し、特殊鋼磨棒鋼・線類が増加しました。

### <非鉄金属工業>

#### －生産、出荷とも2年連続の低下－



#### <生産>

生産指数(原指数)は、77.5で前年比22.7%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、伸銅製品や光ファイバ通信用ケーブルなどが減少し、電力用電線・ケーブルが増加しました。  
また、全国の非鉄金属工業の生産指数(同)は、102.2で前年比3.8%低下し、2年連続して低下しました。

#### <出荷>

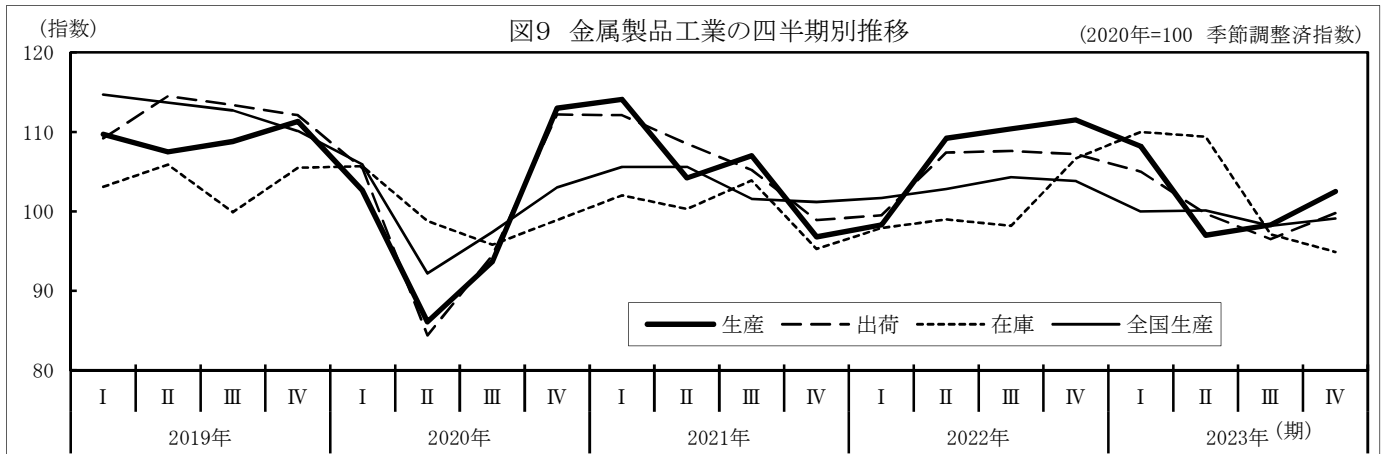
出荷指数(原指数)は、78.2で前年比21.6%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、伸銅製品や光ファイバ通信用ケーブルなどが減少し、その他の絶縁電線などが増加しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、81.2で前年末比26.0%低下し、3年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、伸銅製品やその他の絶縁電線などが減少し、電力用電線・ケーブルが増加しました。

## <金属製品工業>

－生産は3年ぶりの低下、出荷は2年連続の低下－



### <生産>

生産指数(原指数)は、101.4で前年比5.2%低下し、3年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、ガス機器や缶類などが減少し、ベンディングロール成型鋼管などが増加しました。  
また、全国の金属製品工業の生産指数(同)は、99.2で前年比3.7%低下し、2年連続して低下しました。

### <出荷>

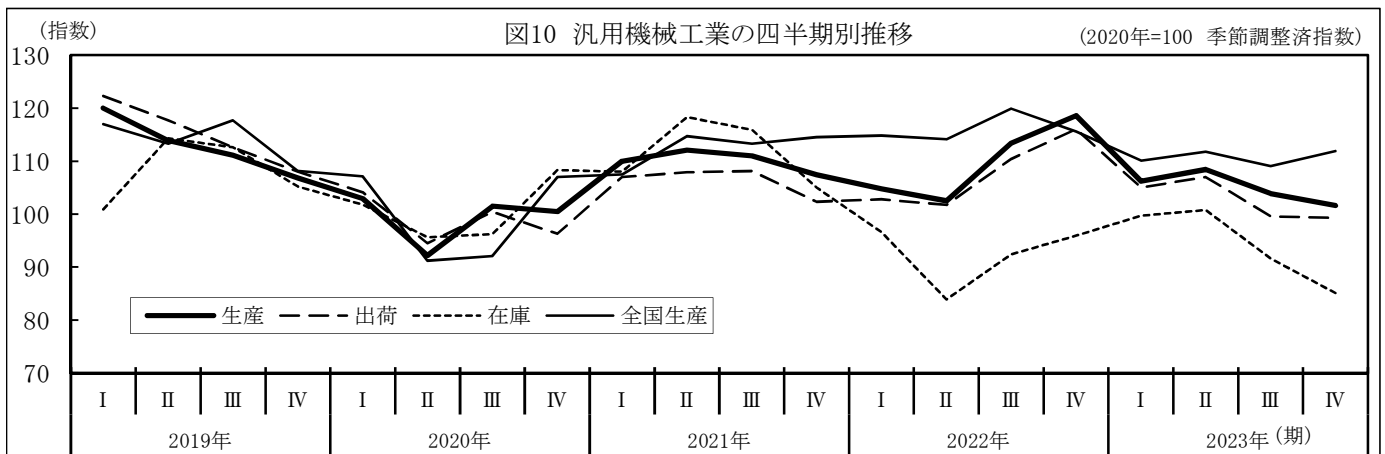
出荷指数(原指数)は、100.1で前年比4.9%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、ガス機器や飲料用アルミ缶などが減少し、ベンディングロール成型鋼管などが増加しました。

### <在庫>

在庫指数(原指数)は、89.8で前年末比11.9%低下し、2年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、ばねや飲料用アルミ缶が減少し、石油機器などが増加しました。

## <汎用機械工業>

－生産は2年連続の低下、出荷は3年ぶりの低下－



### <生産>

生産指数(原指数)は、104.9で前年比4.3%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、蒸気タービン部品や軸受などが減少し、真空ポンプなどが増加しました。  
また、全国の汎用機械工業の生産指数(同)は、110.4で前年比4.7%低下し、3年ぶりに低下しました。

### <出荷>

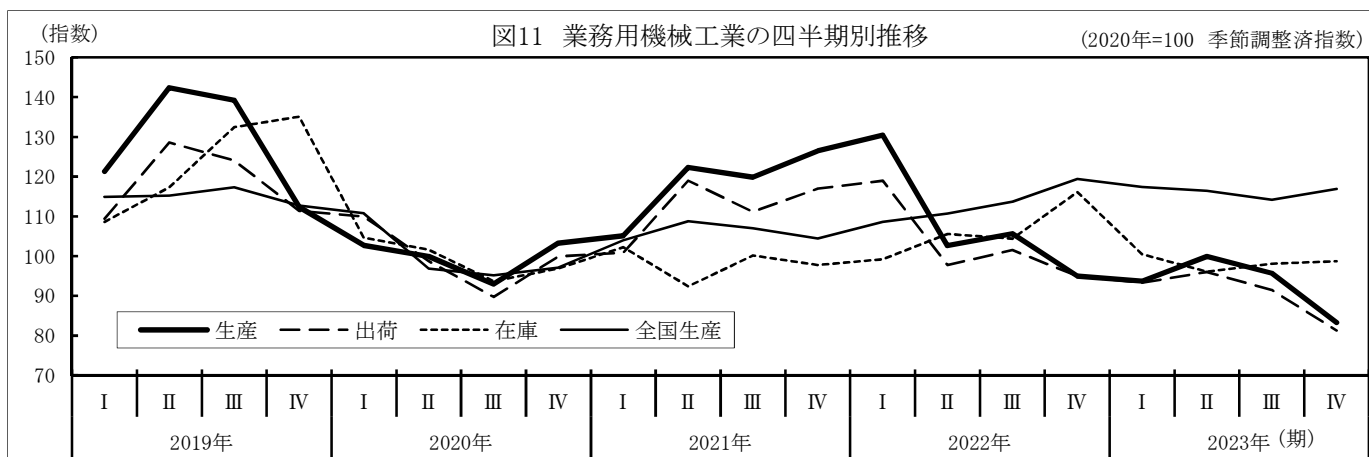
出荷指数(原指数)は、102.5で前年比4.7%低下し、3年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、蒸気タービン部品や軸受などが減少し、真空ポンプなどが増加しました。

### <在庫>

在庫指数(原指数)は、83.1で前年末比13.3%低下し、3年連続して低下しました。  
品目別にみると、汎用内燃機関や真空ポンプなどが減少し、ポンプが増加しました。

## <業務用機械工業>

### －生産、出荷とも2年連続の低下－



#### <生産>

生産指数(原指数)は、93.2で前年比14.6%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、精密測定機や自動販売機などが減少し、分析機器などが増加しました。  
また、全国の業務用機械工業の生産指数(同)は、116.2で前年比2.9%上昇し、3年連続して上昇しました。

#### <出荷>

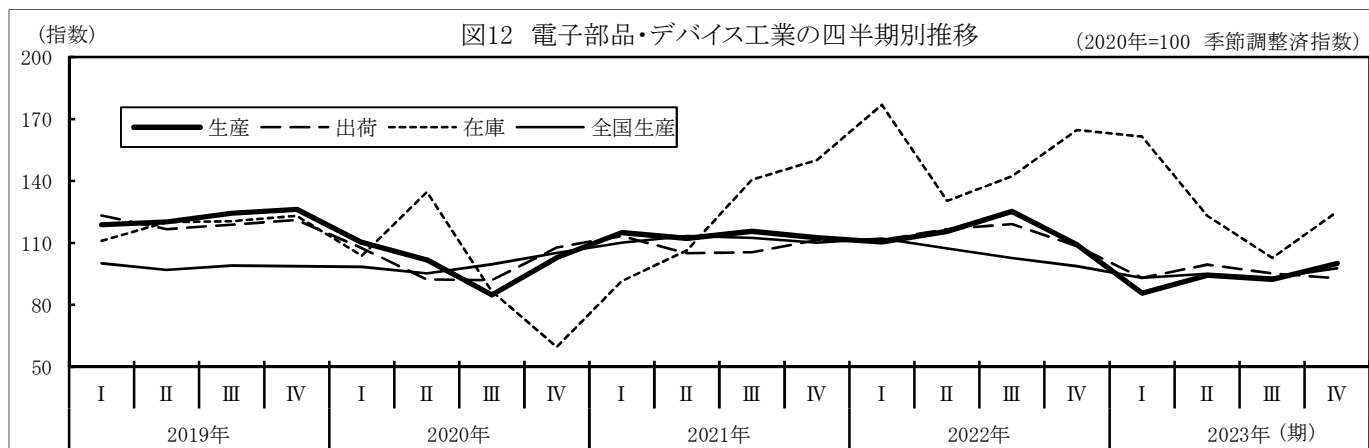
出荷指数(原指数)は、90.6で前年比12.6%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、精密測定機や工業用計重機などが減少し、積算式ガソリン量器などが増加しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、94.1で前年末比14.8%低下し、3年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、積算式ガソリン量器や工業用計重機などが減少し、精密測定機が増加しました。

## <電子部品・デバイス工業>

### －生産、出荷とも3年ぶりの低下－



#### <生産>

生産指数(原指数)は、93.3で前年比18.9%低下し、3年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、レーザダイオードやモス型半導体集積回路(CCD)などが減少し、電子回路実装基板が増加しました。  
また、全国の電子部品・デバイス工業の生産指数(同)は、94.6で前年比9.7%低下し、2年連続して低下しました。

#### <出荷>

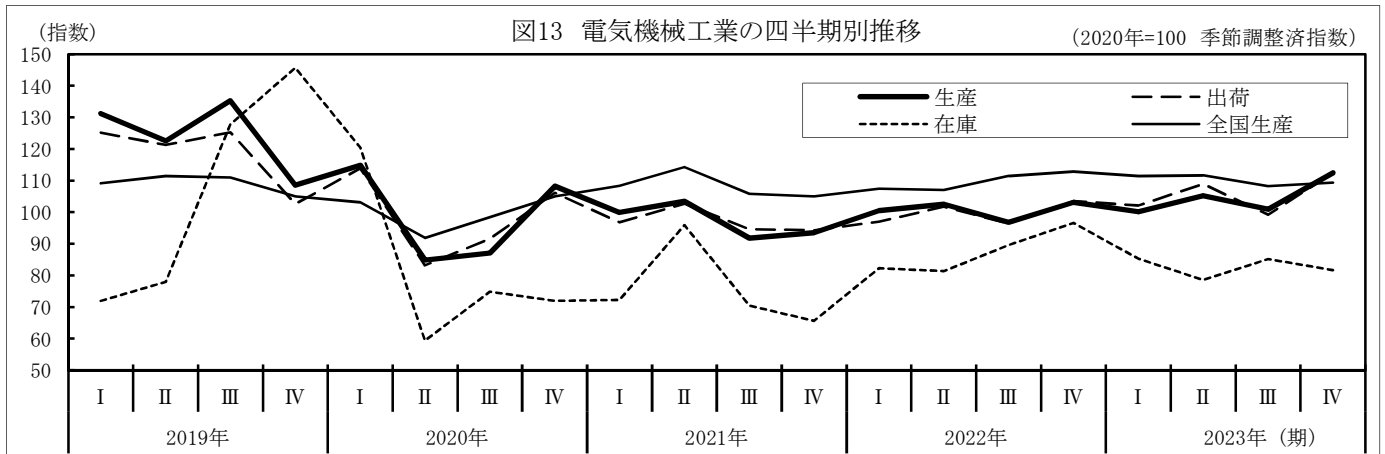
出荷指数(原指数)は、95.6で前年比16.2%低下し、3年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、モス型半導体集積回路(CCD)やレーザダイオードなどが減少し、電子回路実装基板などが増加しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、125.2で前年末比24.6%低下し、3年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、レーザダイオードやモス型半導体集積回路(CCD)などが減少しました。

## <電気機械工業>

### －生産、出荷とも2年連続の上昇－



#### <生産>

生産指数(原指数)は、104.6で前年比4.3%上昇し、2年連続して上昇しました。  
品目別にみると、交流発電機や自動車用照明器具などが増加し、電気測定器などが減少しました。  
また、全国の電気機械工業の生産指数(同)は、110.2で前年比0.6%上昇し、3年連続して上昇しました。

#### <出荷>

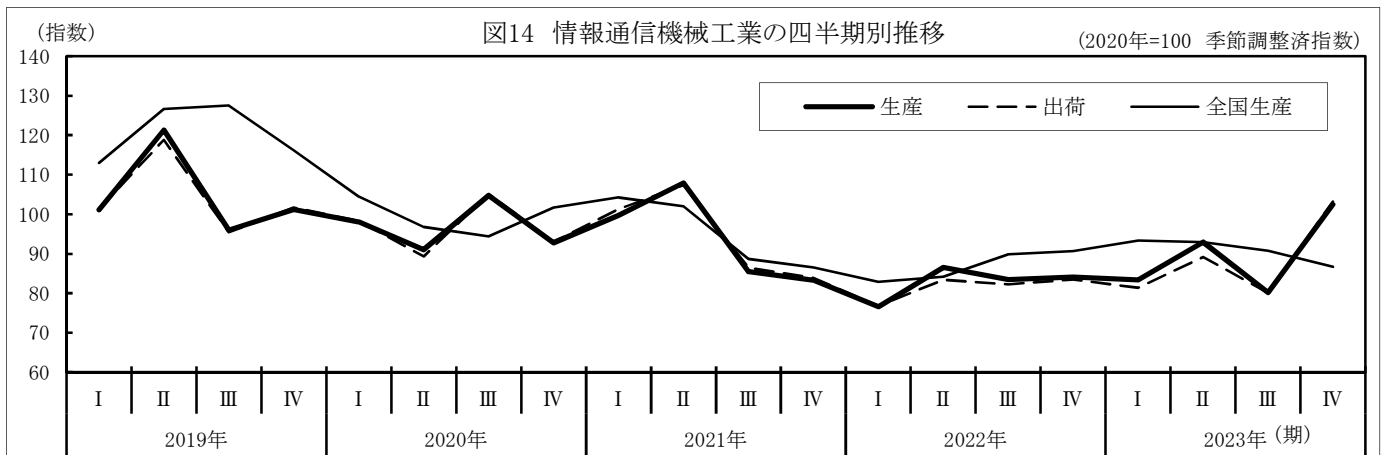
出荷指数(原指数)は、105.5で前年比6.2%上昇し、2年連続して上昇しました。  
品目別にみると、自動車用照明器具や交流発電機などが増加し、電気測定器などが減少しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、78.1で前年末比12.5%低下し、2年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、自動車用照明器具やリチウムイオン蓄電池が減少し、換気扇などが増加しました。

## <情報通信機械工業>

### －生産、出荷とも4年ぶりの上昇－



#### <生産>

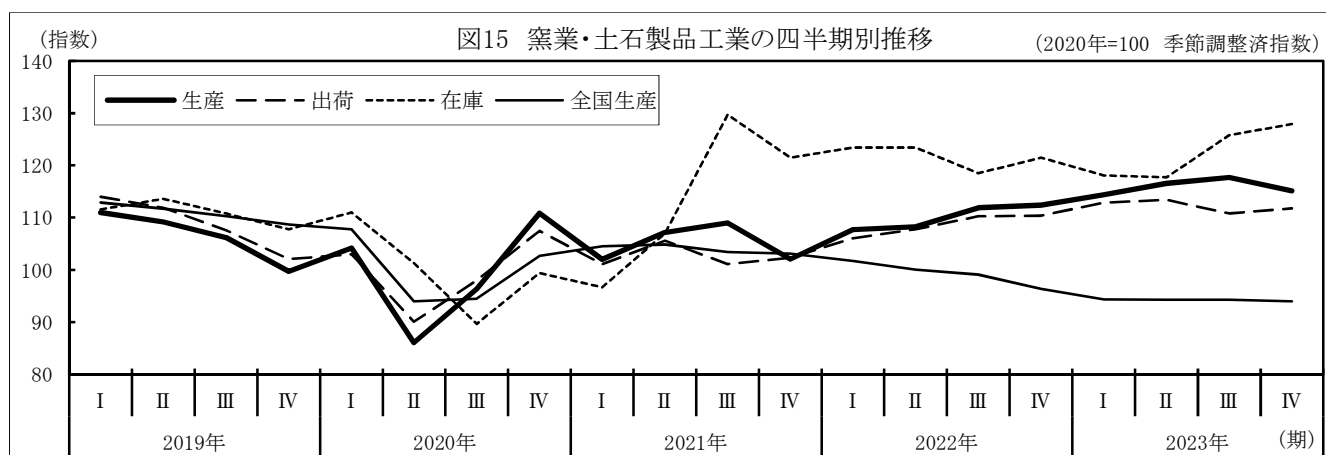
生産指数(原指数)は、90.7で前年比12.1%上昇し、4年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、その他の陸上移動通信装置や外部記憶装置などが増加し、無線応用装置などが減少しました。  
また、全国の情報通信機械工業の生産指数(同)は、90.8で前年比4.6%上昇し、4年ぶりに上昇しました。

#### <出荷>

出荷指数(原指数)は、89.3で前年比11.6%上昇し、4年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、その他の陸上移動通信装置や外部記憶装置などが増加し、無線応用装置などが減少しました。

## <窯業・土石製品工業>

—生産、出荷とも3年連続の上昇—



### <生産>

生産指数(原指数)は、115.8で前年比5.4%上昇し、3年連続して上昇しました。

品目別にみると、安全ガラスや電気用陶磁器などが増加し、触媒担体・セラミックフィルタなどが減少しました。

また、全国の窯業・土石製品工業の生産指数(同)は、94.1で前年比5.1%低下し、2年連続して低下しました。

### <出荷>

出荷指数(原指数)は、112.1で前年比3.3%上昇し、3年連続して上昇しました。

品目別にみると、安全ガラスや電気用陶磁器などが増加し、ガラス基礎製品などが減少しました。

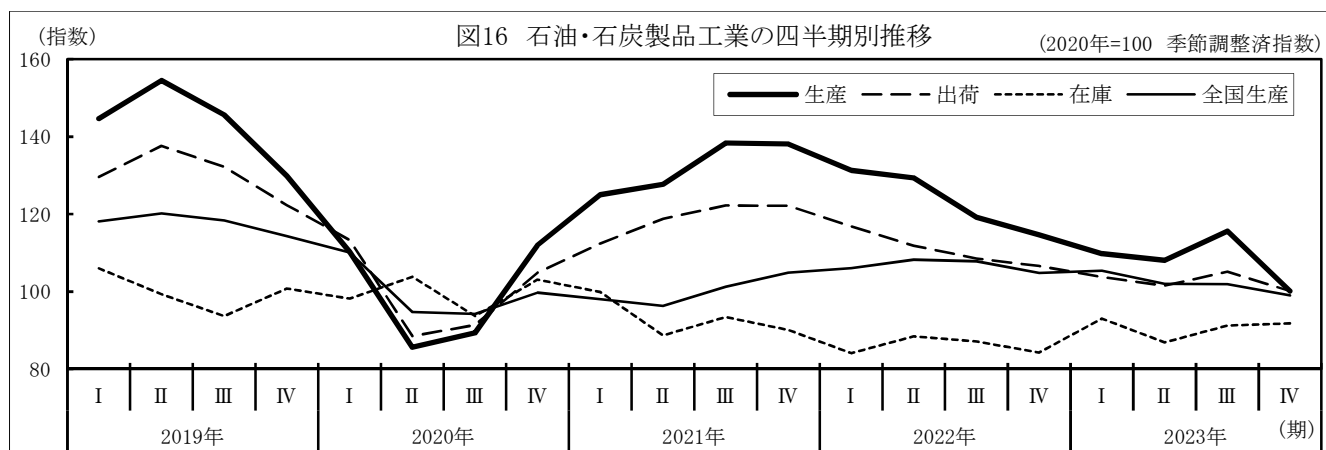
### <在庫>

在庫指数(原指数)は、123.8で前年末比6.7%上昇し、3年連続して上昇しました。

品目別にみると、ガラス製容器類や板ガラスなどが増加し、触媒担体・セラミックフィルタなどが減少しました。

## <石油・石炭製品工業>

—生産、出荷とも2年連続の低下—



### <生産>

生産指数(原指数)は、108.3で前年比12.2%低下し、2年連続して低下しました。

品目別にみると、ガソリンや精製及び混合原料油などが減少し、ジェット燃料油が増加しました。

また、全国の石油・石炭製品工業の生産指数(同)は、102.1で前年比4.2%低下し、3年ぶりに低下しました。

### <出荷>

出荷指数(原指数)は、102.5で前年比7.6%低下し、2年連続して低下しました。

品目別にみると、ガソリンや精製及び混合原料油などが減少し、ナフサなどが増加しました。

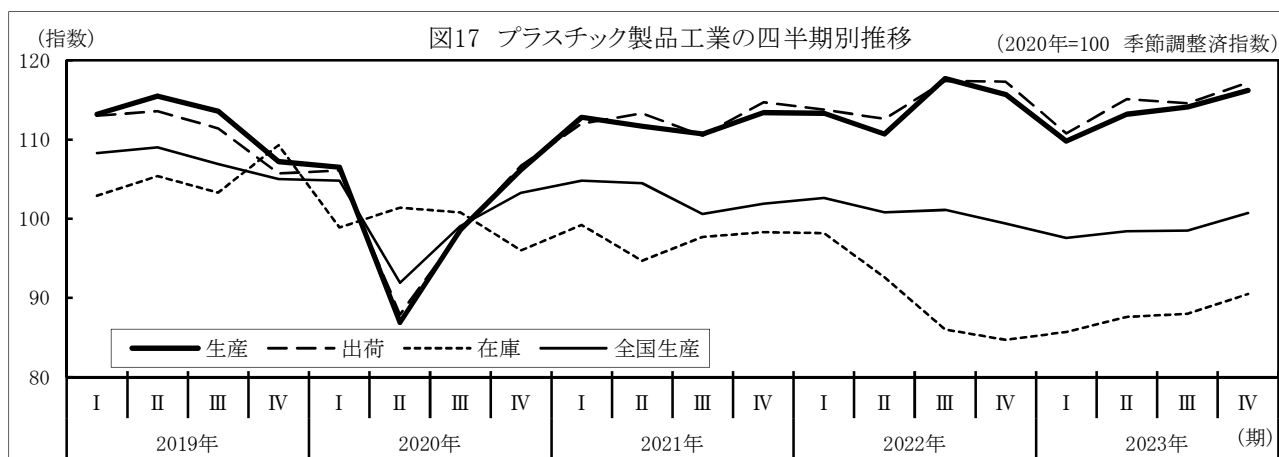
### <在庫>

在庫指数(原指数)は、89.0で前年末比7.4%上昇し、3年ぶりに上昇しました。

品目別にみると、B・C重油や灯油などが増加し、軽油などが減少しました。

## <プラスチック製品工業>

－生産、出荷とも3年ぶりの低下－



### <生産>

生産指数(原指数)は、113.2で前年比0.9%低下し、3年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、ディスクレコードやプラスチック製容器などが減少し、プラスチック製フィルム・シートなどが増加しました。

また、全国のプラスチック製品工業の生産指数(同)は、98.8で前年比2.0%低下し、2年連続して低下しました。

### <出荷>

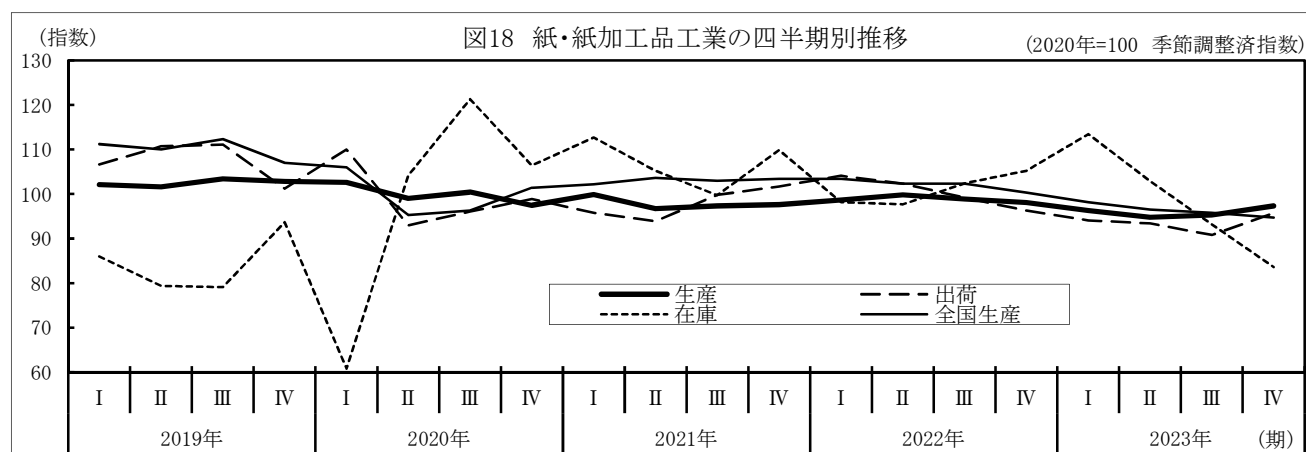
出荷指数(原指数)は、114.2で前年比0.8%低下し、3年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、ディスクレコードやプラスチック建材などが減少し、プラスチック製フィルム・シートなどが増加しました。

### <在庫>

在庫指数(原指数)は、89.2で前年末比7.1%上昇し、2年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、プラスチック製フィルム・シートやプラスチック製機械器具部品などが増加し、プラスチック製容器などが減少しました。

## <紙・紙加工品工業>

－生産、出荷とも2年ぶりの低下－



### <生産>

生産指数(原指数)は、95.7で前年比2.9%低下し、2年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、段ボールシートや衛生用紙が減少しました。  
また、全国のパルプ・紙・紙加工品工業の生産指数(同)は、96.2で前年比5.6%低下し、2年連続して低下しました。

### <出荷>

出荷指数(原指数)は、93.4で前年比6.8%低下し、2年ぶりに低下しました。  
品目別にみると、段ボールシートや衛生用紙が減少しました。

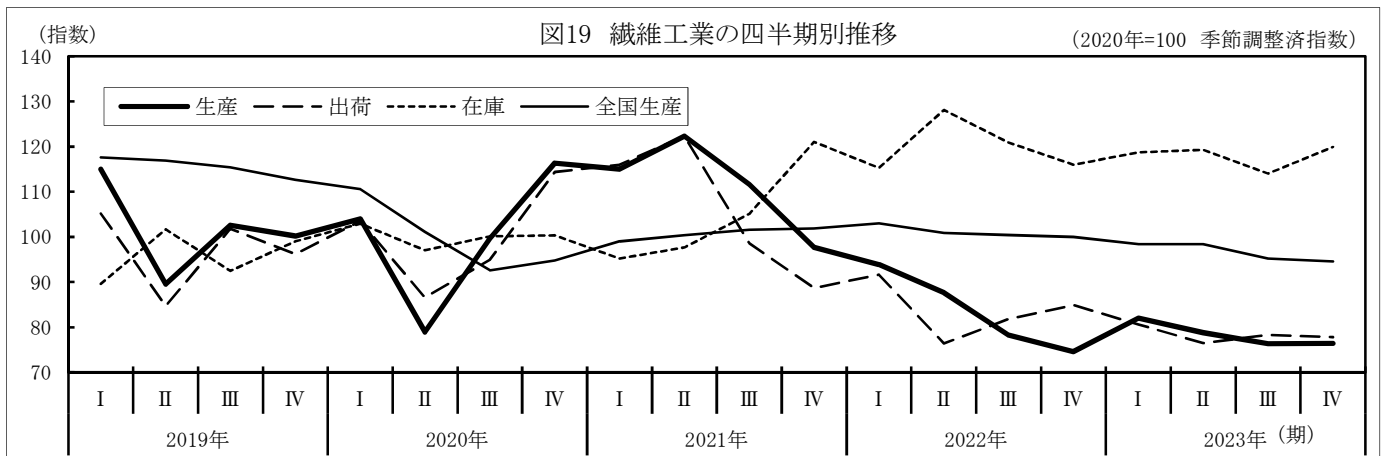
### <在庫>

在庫指数(原指数)は、73.8で前年末比24.2%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、衛生用紙が減少し、段ボールシートが増加しました。



## <繊維工業>

### －生産、出荷ともに2年連続の低下－



#### <生産>

生産指数(原指数)は、78.1で前年比6.2%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、不織布や組ひもなどが減少し、合成繊維が増加しました。  
また、全国の繊維工業の生産指数(同)は、96.6で前年比4.3%低下し、3年ぶりに低下しました。

#### <出荷>

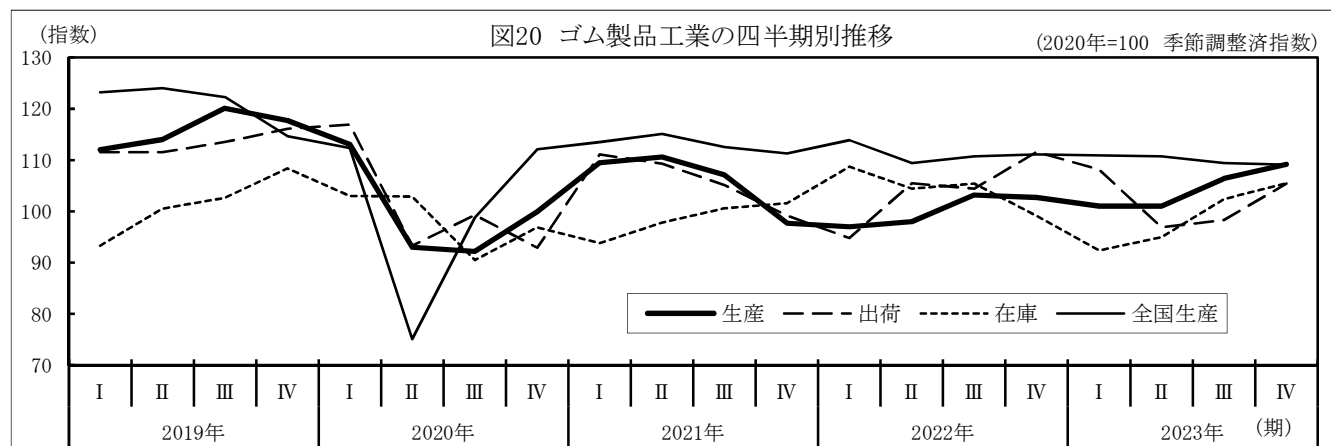
出荷指数(原指数)は、78.2で前年比6.6%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、不織布やふとんなどが減少し、合成繊維が増加しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、113.4で前年末比2.3%上昇し、2年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、組ひもや合成繊維が増加し、不織布などが減少しました。

## <ゴム製品工業>

### －生産は2年ぶりの上昇、出荷は2年連続の低下－



#### <生産>

生産指数(原指数)は、104.1で前年比4.3%上昇し、2年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、ゴムホースや工業用ゴム製品が増加し、コンベヤベルトが減少しました。  
また、全国のゴム製品工業の生産指数(同)は、109.9で前年比1.2%低下し、2年連続して低下しました。

#### <出荷>

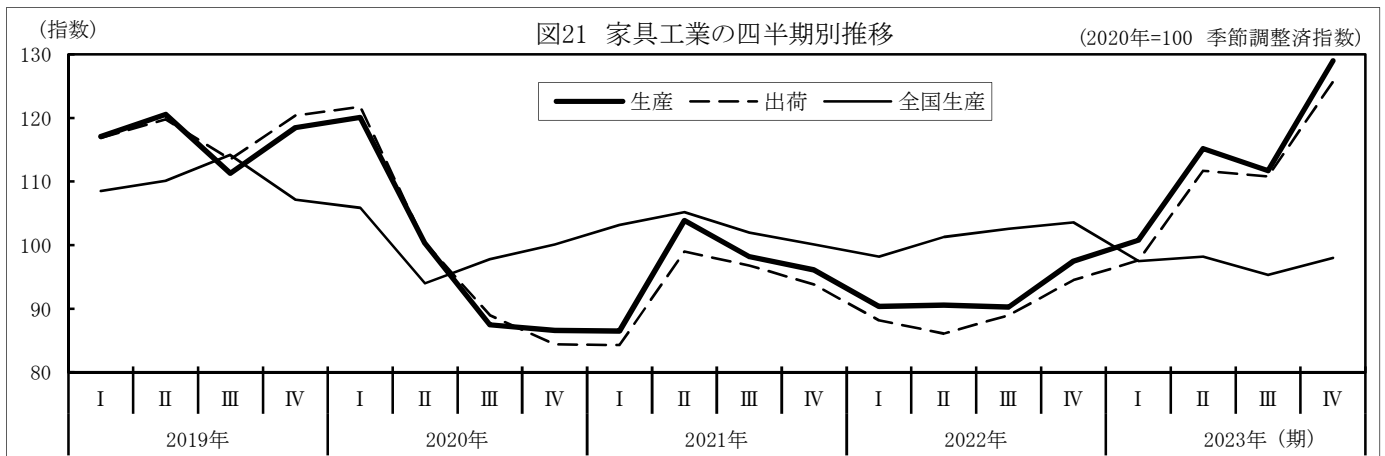
出荷指数(原指数)は、101.9で前年比2.1%低下し、2年連続して低下しました。  
品目別にみると、コンベヤベルトや工業用ゴム製品が減少し、ゴムホースが増加しました。

#### <在庫>

在庫指数(原指数)は、97.4で前年末比7.9%上昇し、2年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、工業用ゴム製品やゴムホースが増加し、コンベヤベルトが減少しました。

## <家具工業>

—生産は7年ぶりの上昇、出荷は4年ぶりの上昇—



### <生産>

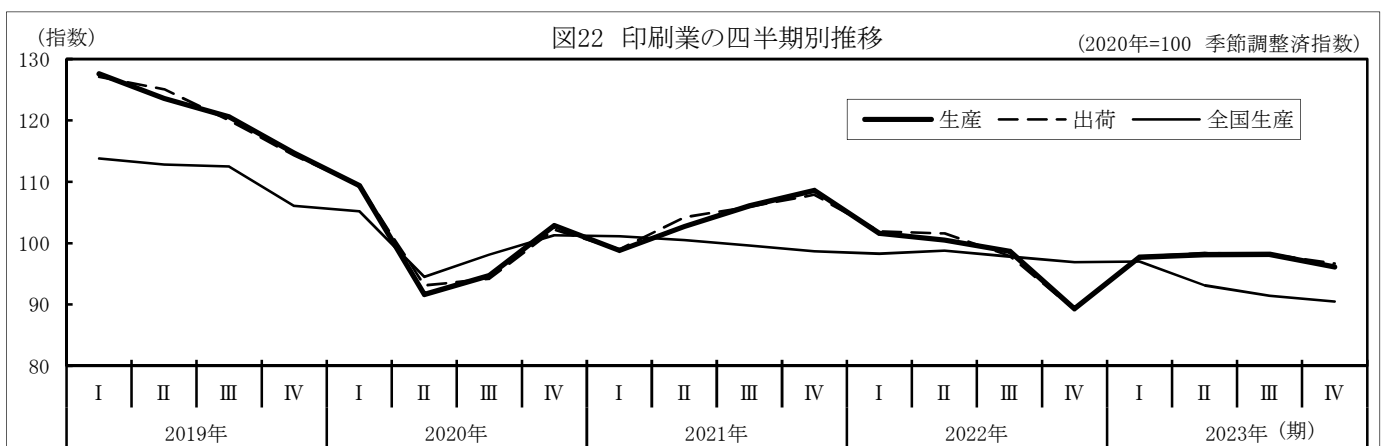
生産指数(原指数)は、113.9で前年比23.5%上昇し、7年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、その他の金属製家具や金属製いすなどが増加し、金属製間仕切りが減少しました。  
また、全国の家具工業の生産指数(同)は、97.2で前年比3.9%低下し、2年連続して低下しました。

### <出荷>

出荷指数(原指数)は、111.2で前年比24.1%上昇し、4年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、その他の金属製家具や金属製いすなどが増加し、金属製間仕切りが減少しました。

## <印刷業>

—生産、出荷とも2年ぶりの上昇—



### <生産>

生産指数(原指数)は、97.5で前年比0.1%上昇し、2年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、オフセット印刷やグラビア印刷が増加し、その他の印刷などが減少しました。  
また、全国の印刷業の生産指数(同)は、93.0で前年比4.9%低下し、8年連続して低下しました。

### <出荷>

出荷指数(原指数)は、97.6で前年比0.2%上昇し、2年ぶりに上昇しました。  
品目別にみると、オフセット印刷やグラビア印刷が増加し、その他の印刷などが減少しました。

### 3 財別の出荷動向

ー 最終需要財は3年連続の上昇、生産財は2年連続の低下 ー

2023年の出荷動向を特殊分類による財別でみると、最終需要財出荷指数（原指数）は、114.0で前年比0.7%上昇し、3年連続して上昇しました。

また、生産財出荷指数（原指数）は、106.2で前年比0.8%低下し、2年連続して低下しました。

これらの財を四半期別（季節調整済指数）にみると、最終需要財は、Ⅰ期は前期比4.1%低下、Ⅱ期は同6.0%上昇、Ⅲ期は同4.8%低下、Ⅳ期は同2.8%上昇しました。生産財は、Ⅰ期は前期比3.4%低下、Ⅱ期は同1.3%上昇、Ⅲ期は同1.3%低下、Ⅳ期も同1.6%低下しました。

#### (1) 最終需要財

##### ア 投資財（資本財・建設財）

資本財出荷指数（原指数）は、122.5で前年比6.9%上昇し、3年連続して上昇しました。

品目別にみると、半導体製造装置や機械プレスなどが増加し、フラットパネル・ディスプレイ製造装置などが減少しました。

建設財出荷指数（原指数）は、104.0で前年比2.3%低下し、3年ぶりに低下しました。

品目別にみると、ガス機器やアスファルトなどが減少し、バンディングロール成型鋼管などが増加しました。

##### イ 消費財（耐久消費財・非耐久消費財）

耐久消費財出荷指数（原指数）は、140.1で前年比15.2%低下し、3年ぶりに低下しました。

品目別にみると、小型乗用車や普通乗用車などが減少しました。

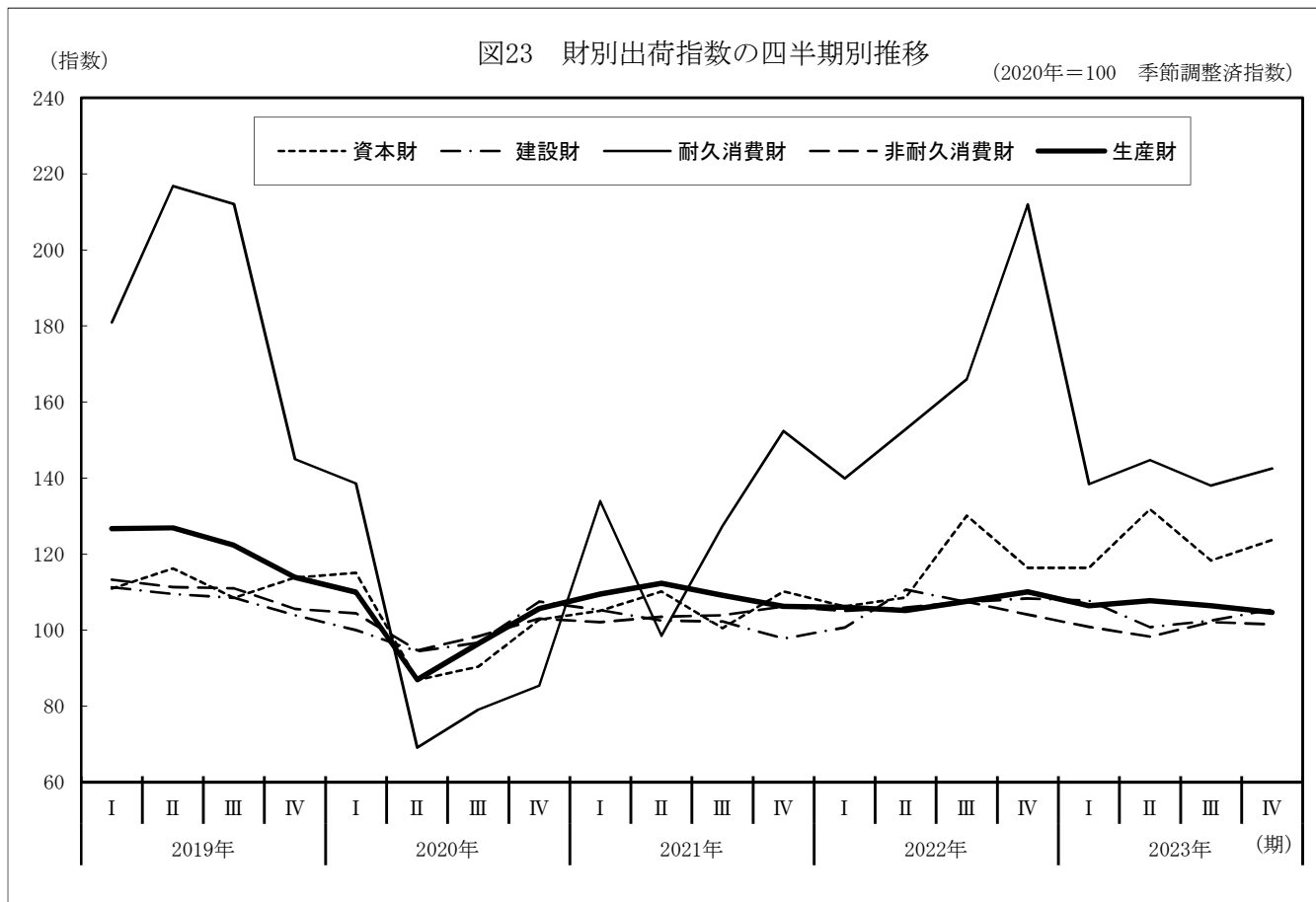
非耐久消費財出荷指数（原指数）は、100.7で前年比4.6%低下し、3年ぶりに低下しました。

品目別にみると、ビール・発泡酒やガソリンなどが減少し、化粧品などが増加しました。

#### (2) 生産財

品目別にみると、伸銅製品や普通鋼鋼帯などが減少し、エンジン（自動車用）などが増加しました。

(P19図23、P20表9・表10 参照)



(特殊分類についてはP78、P80表11参照)

表 9 財別出荷指数の対前年・対前期増減率

(2020年=100)

財	年・期	2020年	2021年	2022年	2023年	2022年	2023年			
						IV	I	II	III	IV
製造工業	指数	100.0	107.8	110.3	110.4	112.9	109.2	113.2	109.3	110.2
	対前年(期)増減率%		△ 15.7	7.8	2.3	0.1	△ 1.7	△ 3.3	3.7	△ 3.4
最終需要財	指数	100.0	106.5	113.2	114.0	115.8	111.0	117.7	112.1	115.2
	対前年(期)増減率%		△ 13.1	6.5	6.3	0.7	△ 4.5	△ 4.1	6.0	△ 4.8
投資財	指数	100.0	106.1	113.6	120.1	115.5	115.4	127.7	116.2	121.3
	対前年(期)増減率%		△ 10.9	6.1	7.1	5.7	△ 9.4	△ 0.1	10.7	△ 9.0
資本財	指数	100.0	106.8	114.6	122.5	116.4	116.4	131.8	118.3	123.7
	対前年(期)増減率%		△ 11.3	6.8	7.3	6.9	△ 10.5	0.0	13.2	△ 10.2
建設財	指数	100.0	101.9	106.5	104.0	108.3	107.8	100.8	102.5	105.4
	対前年(期)増減率%		△ 7.7	1.9	4.5	△ 2.3	0.8	△ 0.5	△ 6.5	1.7
消費財	指数	100.0	107.0	112.6	105.3	116.3	105.5	103.4	106.2	106.4
	対前年(期)増減率%		△ 16.1	7.0	5.2	△ 6.5	2.4	△ 9.3	△ 2.0	2.7
耐久消費財	指数	100.0	129.2	165.2	140.1	211.9	138.4	144.7	138.0	142.5
	対前年(期)増減率%		△ 46.2	29.2	27.9	△ 15.2	27.7	△ 34.7	4.6	△ 4.6
非耐久消費財	指数	100.0	104.0	105.6	100.7	104.1	100.9	98.3	102.1	101.5
	対前年(期)増減率%		△ 9.3	4.0	1.5	△ 4.6	△ 3.2	△ 3.1	△ 2.6	3.9
生産財	指数	100.0	109.3	107.1	106.2	110.1	106.4	107.8	106.4	104.7
	対前年(期)増減率%		△ 18.4	9.3	△ 2.0	△ 0.8	2.3	△ 3.4	1.3	△ 1.3

\*年指数(比)は原指数、四半期指数(比)は季節調整済指数

表 10 財別出荷指数の上昇又は低下に寄与した主要品目

財	対前年増減率%	寄与度(ポイント)	上昇又は低下に寄与した主な品目	
			増	減
上昇	6.9	1.93	増	半導体製造装置、機械プレス、その他の陸上移動通信装置など
			減	フラットパネル・ディスプレイ製造装置、金型、プラスチック加工機械など
低下	△ 4.6	△ 0.86	増	化粧品、医薬品、清涼飲料(炭酸飲料除く)など
			減	ビール・発泡酒、ガソリン、液化石油ガスなど
	△ 15.2	△ 0.59	増	—
			減	小型乗用車、普通乗用車、石油機器など
△ 0.8	△ 0.38	増	エンジン(自動車用)、特装ボデー、シャシー・車体部品など	
		減	伸銅製品、普通鋼鋼帯、精製及び混合原油など	
建設財	△ 2.3	△ 0.09	増	バンディングロール成型鋼管、システムキッチン、スチール・ステンレス製建具など
			減	ガス機器、アスファルト、普通鋼鋼管など

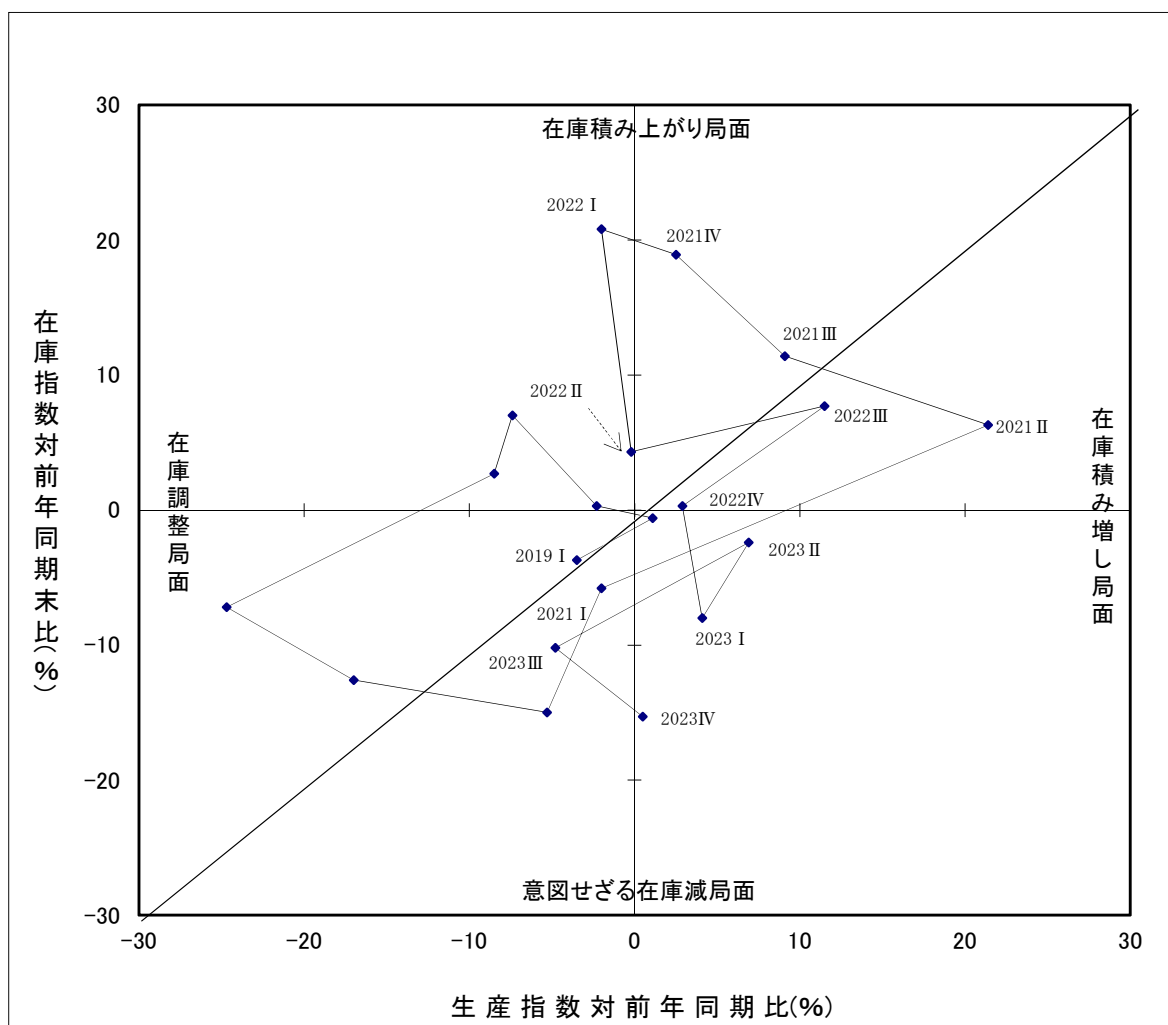
## <参考>在庫循環図

2023年Ⅰ期の生産指数(原指数)は前年同期比4.1%上昇し、在庫指数(同)は前年同期末比8.0%低下しました。Ⅱ期の生産指数(同)は前年同期比6.9%上昇し、在庫指数(同)は前年同期末比2.4%低下しました。Ⅲ期の生産指数(同)は前年同期比4.8%低下し、在庫指数(同)は前年同期末比10.2%低下しました。Ⅳ期の生産指数(同)は前年同期比0.5%上昇し、在庫指数(同)は前年同期末比15.3%低下しました。

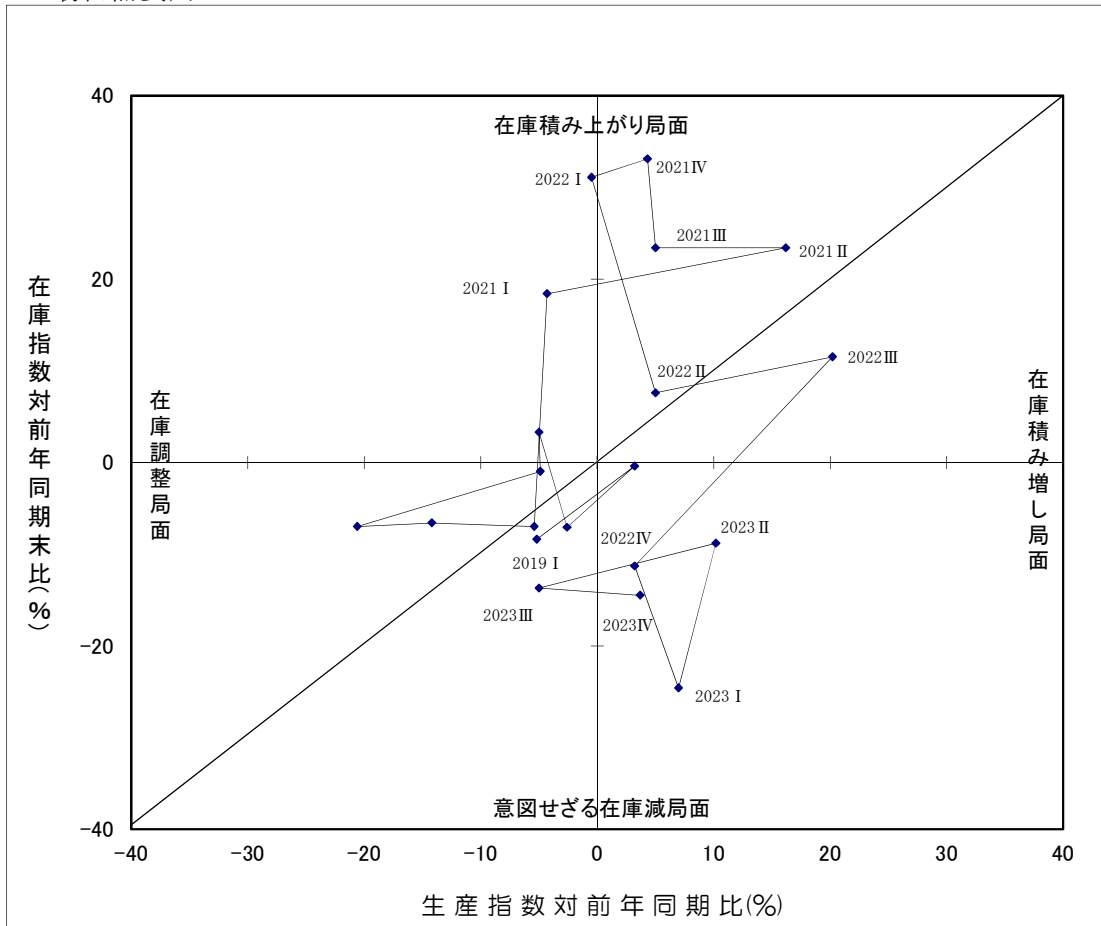
※在庫循環図の見方(生産と在庫について、以下のような循環がみられる場合が多い。)

- 意図せざる在庫減局面: 需要が予測を上回り、一時的に在庫が減少する。
- 在庫積み増し局面: 生産を増加させて、在庫を積み増している。
- 在庫積み上がり局面: 需要が予測を下回り、在庫が積みあがってしまう。
- 在庫調整局面: 生産を縮小し、積みあがった在庫を減らしている。

### 製造工業



最終需要財



生産財

